

完 成 図

消 防 庁 舎 (機 械 設 備) 工 事

工期 着工 平成14年12月27日
完成 平成16年 2 月28日

設計・監理 (株) 坂本建築設計事務所
施 工 (株) 木 次 設 備 工 業

機 械 設 備 工 事 仕 様 書																	
I 工 事 概 要																	
1. 工 事 名 消防庁舎機械設備工事																	
2. 工 事 場 所 大原郡木次町大字里方1100番地6																	
3. 建 物 概 要																	
番号	建 物 名 称	構 造	階 数	延 面 積(m ²)	備 考												
1	庁舎棟	RC	3	4039.16	15												
2	訓練棟	RC	6	385.00	15												
3																	
4																	
5																	
(注)備考欄は消防法施行令別表第一の該当符号を示す。																	
4. 工 事 種 目 (○印を付したものが該当)																	
工 事 種 目 \ 建 物 別		建 物 番 号															
		1	2	3	4	5											
衛生器具設備		○															
給水設備		○	○														
排水設備		○	○														
消火設備		○	○														
ガス設備		○															
給湯設備		○															
厨房機器設備																	
浄化槽設備																	
空調機器設備		○															
空調配管設備		○															
ダクト設備		○															
自動制御設備																	
換気設備		○	○														
排煙設備		○															
エレベーター設備																	
中水処理設備		○															
空気配管設備		○															
中水配管設備		○	○														
II 工 事 仕 様																	
1. 図面及び特記事項に記載されていない事項は全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の機械設備工事共通仕様書(平成13年版)(ただし改修工事の場合は、機械設備改修工事共通仕様書(平成13年版))による。																	
2. 特 記 事 項 (1)章及び項目は番号に○印の付いたものを適用する。 (2)特記事項は ○ 印を適用する。																	
章	項 目	特 記 事 項															
①	一般共通事項																
②	適用基準等	● 機械設備工事標準図 (国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課監修 平成13年版) ● 消防設備等の技術基準 (全国消防長会中国支部編 第5次改訂版) ● 島根県機械設備工事施工標準図 (平成12年版)															
③	機 材	製造所及び製品は「機材の指定」による。ただし同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。															
④	手続・申請等	官公署等への手続、申請等に要する費用はすべて請負者の負担とする。															
⑤	工事用電力、水その他	本工事に必要な工事用電力、水などの費用は請負者の負担とする。															
⑥	発生材の処理	産業廃棄物の処理は収集から最終処分までを、マニフェスト交付を経て適正に処理する。 引き渡しを要するもの () 特別管理産業廃棄物 () 再資源化を要するもの ・ 有り ・ 無し ()															
⑦	工事写真	下記のものを提出する。 <table border="1"><thead><tr><th>区 分</th><th>分類</th><th>サ イ ズ</th><th>部 数</th></tr></thead><tbody><tr><td>着工前及び工事中</td><td>カラー</td><td>80×120程度</td><td>1部</td></tr><tr><td>完成時</td><td>カラー</td><td>80×120程度</td><td>部</td></tr></tbody></table> 写真及びネガは市販のJIS A4判の工事用アルバムに貼付製本の上提出する。 デジタルカメラを使用する場合は、監督員と協議すること				区 分	分類	サ イ ズ	部 数	着工前及び工事中	カラー	80×120程度	1部	完成時	カラー	80×120程度	部
区 分	分類	サ イ ズ	部 数														
着工前及び工事中	カラー	80×120程度	1部														
完成時	カラー	80×120程度	部														
⑧	完成図及びマイクロフィルム	完成後15日以内に提出する。 完成図 ○ 原図(設計原図訂正でもよい) ○ CADデータ(CD-R) 1部 ○ 原図サイズ陽面焼製本 (○ 黒表紙金文字入り・レザックス) 部 ○ 縮小判A3白焼製本(黒表紙金文字入り) (○ 黒表紙金文字入り・レザックス) 部 ○ マイクロフィルム(県のマイクロフィルム仕様書による) ○ 保全に関する資料 <table border="1"><thead><tr><th colspan="2">機器取扱及び保守に関する説明書</th><th rowspan="2">部</th></tr><tr><th>試験成績表(配管試験、空調設備測定、騒音測定、飲料水適否検査、機器性能試験)</th><th>主要機器製造者一覧</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="2">官公署等届出書類</td><td></td></tr></tbody></table>				機器取扱及び保守に関する説明書		部	試験成績表(配管試験、空調設備測定、騒音測定、飲料水適否検査、機器性能試験)	主要機器製造者一覧	官公署等届出書類						
機器取扱及び保守に関する説明書		部															
試験成績表(配管試験、空調設備測定、騒音測定、飲料水適否検査、機器性能試験)	主要機器製造者一覧																
官公署等届出書類																	
⑨	提出書類	竣工検査までに下記のを1部提出する。 ○ 配管試験成績書(島根県指定の書式による) ○ 空気調和(冷暖房)設備測定記録 <table border="1"><thead><tr><th>測定内</th><th>測定場</th><th>備 考</th></tr></thead><tbody><tr><td>温度</td><td>各</td><td></td></tr><tr><td>風量</td><td>各吹出</td><td></td></tr></tbody></table> ○ 騒音測定記録 ○ 官公署の許認可証、検査済証等 ○ 官公署届出書類 ○ 保守に関する指導案内書(機器取扱説明書綴を含む) ○ 一般飲料水適否検査結果表 ○ 機器性能試験成績書				測定内	測定場	備 考	温度	各		風量	各吹出				
測定内	測定場	備 考															
温度	各																
風量	各吹出																
⑩	図形表示	機器類は、図示する形状及び配管などの取り出し位置により、特定製造者の製品を指示、限定しない。															
⑪	電気容量及び機器能力表示	電動機出力等は原則として図面に記載されている数値以下とする。また、機器類の能力・容量等は表示された数値以上とする。															
章	項 目	特 記 事 項															
⑫	保温	(1) 管(継手及び弁類を含む。)の保温は下記の部分を除きグラスウール保温材によるものとする。 施工順序は共通仕様書によるものとする。 ①給水管の保温材はポリスチレンフォーム保温材による。 ②木造壁内及び共同住宅のスラブ上ころがしの給水管の保温材は発泡ポリエチレンフォーム(厚10)、給湯管の保温材は耐熱性発泡ポリエチレンフォーム(厚10)とする。 ③一般建物の屋内露出排水管の保温材はポリスチレンフォーム保温材とし、屋外露出排水管は塗装のみとする。 ④共同住宅の屋内露出排水管及び屋外露出排水管は塗装のみとする。 (2) 一般ダクトの保温はグラスウール保温材による。 (3) 機器の保温はグラスウール保温材による。 (4) 次の部分の保温は屋外露出仕様とすること。 ・ びりい、渡り廊下等外気に接する配管及びがけ ・ ポンプ室内の配管 ・ 機械室内の配管 ・ 厨房内の配管 ・ 共同溝内の配管 (5) 断熱材被覆鋼管の保温は不要とする。 (6) 冷媒管の保温外装は耐候性を有する樹脂製保温化粧ケースを使用すること。 (7) 全熱交換ユニットより外気側のがけ ・ 断熱する ・ 断熱しない 設備機器の固定は、「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説(建設大臣官房官庁営繕部監修平成8年版)」及び建築設備耐震設計・施工指針(建設省住宅局建築指導課監修1997年版)による。 建物の種別 ・ 特定の施設 ○ 一般の施設 重要機器 ○ 水槽 ・ 防災機器 ・															
⑬	耐震施工	設備機器の固定は、「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説(建設大臣官房官庁営繕部監修平成8年版)」及び建築設備耐震設計・施工指針(建設省住宅局建築指導課監修1997年版)による。															
⑭	補強等	配管、ダクト及び機器の設置に必要な補強等はすべて本工事とする。															
⑮	他工事との取合い	外壁と設備の取り合い部分はポリサルファイドシーリング材でシーリングする。															
⑯	配管施工	(1)ねじ加工に際しては、ねじゲージを使用し、ねじの長さを調整する。 (2)ねじ切り接合部及び工具による損傷部には、必ず防錆塗料を塗布する。 (3)絶縁継手 ・ 絶縁フランジ接合 ・ 機械設備工事標準図(施工3)															
⑰	支持金物 固定金物	(1)屋外設置機器のアンカーボルト、ナットはステンレス製(SUS304)とする。 (2)屋外の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製(SUS304)または溶融亜鉛めっき仕上げ(2種35)とする。															
⑱	屋外埋設管 標識柱	方向、種別(ガス管G、給水管W、油管O、消火管F)を表示したもので、設置場所は曲がり部、分歧部とする。															
⑲	配管名等の表示方法	(1)配管及びダクトは用途、系統、流れ方向を表示する。 (2)弁はすべてアクリル板札を取り付けて用途を明記する。 (3)貼付表示する場合は耐候性のある材料を使用する。															
⑳	機器操作要領の説明板	機器の運転操作要領及び取扱い上の留意事項をアクリル板(白地)に黒及び朱色の文字で書く。板の大きさ及び文書は監督員の承諾を受ける。															
章	項 目	特 記 事 項															
20	はつり工事	既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、ダイヤモンドカッターによる。															
21	補修	工事の施工に伴い既存部分を汚染または損傷した場合は、既存にならない補修する。															
22	負担金	・水道 円(うち消費税 円) ・ガス 円(うち消費税 円) 負担金内訳															
㉓	特定元方事業者の指名	労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名 ・本工事の請負者を指名する ○他工事の請負者を指名する(建築工事請負者)															
㉔	関連他工事	建築工事 電気設備工事															
㉕																	

章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項																											
② 衛生器具設備	① 自動水栓	電源供給方式はAC100Vとする。	⑤ 消火設備	① 消火方法	○ 消火器 ○ 屋内消火栓 ・ 屋内2号消火栓 ・ 屋外消火栓 ・ 連結送水管 ・ スプリンクラー	8 浄化槽設備	1 処理対象人員	JIS A 3302-2000に基づく用途及び用途別番号 処理対象人員 人 汚 水 量 m ³ u3日 算定式は図記による。	⑨ 空調設備	① 配管材料	<table><tr><td>種 別</td><td>材 料</td><td>規 格</td></tr><tr><td>給 水</td><td>・ 塩化ビニルライニング鋼管 ・ ステンレス鋼管</td><td>JWWA K 116 JIS G 3448</td></tr><tr><td>冷 温 水</td><td>・ ステンレス鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 (ファンコイル機器接続部のみ)</td><td>JIS G 3448 JIS G 3452(白)</td></tr><tr><td>冷 却 水</td><td>・ ステンレス鋼管 ・ 塩化ビニルライニング鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管</td><td>JIS G 3448 JWWA K 116 JIS G 3452(白)</td></tr><tr><td>蒸気給気</td><td>配管用炭素鋼鋼管</td><td>JIS G 3452(黒)</td></tr><tr><td>油</td><td>・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ ポリエチレン被覆鋼管</td><td>JIS G 3452(黒) JIS G3469</td></tr><tr><td>蒸気還管</td><td>圧力配管用炭素鋼鋼管</td><td>JIS G 3454 STGP370黒Sch40</td></tr><tr><td>冷 媒</td><td>断熱材被覆鋼管</td><td></td></tr><tr><td>排 水</td><td>・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ 塩化ビニル管</td><td>JIS G 3452(白) JIS K 6741</td></tr></table> <p>油配管は平成2年自治省告示第204号第3条に規定され、所轄消防署が承認した防食処置を施すこと。 60Su以下のステンレス鋼管継手は一般配管用ステンレス鋼管の管継手性能基準による。75Su以上のステンレス鋼管継手はハウジング継手。</p>	種 別	材 料	規 格	給 水	・ 塩化ビニルライニング鋼管 ・ ステンレス鋼管	JWWA K 116 JIS G 3448	冷 温 水	・ ステンレス鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 (ファンコイル機器接続部のみ)	JIS G 3448 JIS G 3452(白)	冷 却 水	・ ステンレス鋼管 ・ 塩化ビニルライニング鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3448 JWWA K 116 JIS G 3452(白)	蒸気給気	配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3452(黒)	油	・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3452(黒) JIS G3469	蒸気還管	圧力配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3454 STGP370黒Sch40	冷 媒	断熱材被覆鋼管		排 水	・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ 塩化ビニル管	JIS G 3452(白) JIS K 6741
	種 別	材 料		規 格																																		
給 水	・ 塩化ビニルライニング鋼管 ・ ステンレス鋼管	JWWA K 116 JIS G 3448																																				
冷 温 水	・ ステンレス鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 (ファンコイル機器接続部のみ)	JIS G 3448 JIS G 3452(白)																																				
冷 却 水	・ ステンレス鋼管 ・ 塩化ビニルライニング鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3448 JWWA K 116 JIS G 3452(白)																																				
蒸気給気	配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3452(黒)																																				
油	・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3452(黒) JIS G3469																																				
蒸気還管	圧力配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3454 STGP370黒Sch40																																				
冷 媒	断熱材被覆鋼管																																					
排 水	・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ 塩化ビニル管	JIS G 3452(白) JIS K 6741																																				
③ 給水設備	① 給水方式	・ 公共水道直結給水 ・ 重力給水 (高置タンク方式) ○ 加圧給水	③ 消火器ボックス	屋外は樹脂製とする。 屋内は図記とする。		2 処理方法 要求性能			2 フレキシブル ジョイント	ステンレス製ベローズ形とする。																												
	② 配管材料	<table><tr><td>区 分</td><td>材 料</td><td>規 格</td></tr><tr><td>隠ぺい・コンクリート埋込・露出</td><td>○ 硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ 一般配管用ステンレス鋼管</td><td>JWWA K 116 JIS G 3448</td></tr><tr><td>土中埋設</td><td>水道用硬質塩化ビニル管</td><td>JIS K 6742</td></tr><tr><td>屋外埋設</td><td>○ HIVP ・ VP</td><td></td></tr></table> <p>60Su以下のステンレス鋼管継手は一般配管用ステンレス鋼管の管継手性能基準による。75Su以上のステンレス鋼管継手はハウジング継手。</p>	区 分	材 料	規 格	隠ぺい・コンクリート埋込・露出	○ 硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ 一般配管用ステンレス鋼管	JWWA K 116 JIS G 3448	土中埋設	水道用硬質塩化ビニル管	JIS K 6742	屋外埋設	○ HIVP ・ VP		④ 保温	消火配管の保温は次による () ・ 施工しない ・ 施工する (給水管を準用)		3 地業工事	支持杭 工事区分 ・ 本 工 事 ・ 別途工事 杭 径 ϕ 杭 本 数 本	3 冷温水管の 空気抜き	3 点検口	空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き装置を設ける。																
	区 分	材 料	規 格																																			
隠ぺい・コンクリート埋込・露出	○ 硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ 一般配管用ステンレス鋼管	JWWA K 116 JIS G 3448																																				
土中埋設	水道用硬質塩化ビニル管	JIS K 6742																																				
屋外埋設	○ HIVP ・ VP																																					
	③ 弁の耐圧	図記なき弁の耐圧は10Kとする。	⑥ ガス設備	① ガスの種別	○ 液化石油ガス ・ 都市ガス		4 土留工事	矢 板 工事区分 ・ 本 工 事 ・ 別途工事 矢板種別 鋼製矢板 S P 型 矢板長さ m 工 法 ・ バイブロハンマー ・ 圧入工法	④ ダクト	(1) 長方形ダクトの製作 ○ アンクルフランジ工法 ○ コーナーボルト工法 (○ 共振フランジ・スライドフランジ) ただし、長辺1,500mmを超えるもの及び、最大静圧500Pa を超えるものはアンクル工法とする。																												
	④ FRP製タンク	(1) マンホールカバーは施設する。 (2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 (3) フレキシブルジョイントは (・ ステンレス製 ○ 合成ゴム製) とする。 (4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は 2KPa 以上とする。 (5) 屋外に設置するタンクのマンホールも保温形とする。	③ ガスメーター	② 配管材料	<table><tr><td>区 分</td><td>材 料</td><td>規 格</td></tr><tr><td>隠ぺい・露出</td><td>配管用炭素鋼鋼管</td><td>JIS G 3452(白)</td></tr><tr><td>コンクリート埋設</td><td>・ ポリエチレン管</td><td>JIS K 6774</td></tr><tr><td>土 中 埋 設</td><td>○ ポリエチレン被覆鋼管</td><td>JIS G 3469</td></tr><tr><td>各戸メーター以降</td><td>ポリエチレン被覆鋼管</td><td>JIS G 3469</td></tr></table>	区 分	材 料	規 格	隠ぺい・露出	配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3452(白)	コンクリート埋設	・ ポリエチレン管	JIS K 6774	土 中 埋 設	○ ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3469	各戸メーター以降	ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3469	④ ガスコック	(1) 過流出安全装置付とする。 (2) 双口コックは片栓にゴムキャップ付とする。 (3) ボックスコックは押しカチットタイプとする。		5 上部用途	用 途 耐圧 (安全荷重)		(2) 防火区画貫通部の施工 貫通する部分の前後150mm以上を1.6mmの鋼板製とする。											
区 分	材 料	規 格																																				
隠ぺい・露出	配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3452(白)																																				
コンクリート埋設	・ ポリエチレン管	JIS K 6774																																				
土 中 埋 設	○ ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3469																																				
各戸メーター以降	ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3469																																				
	⑤ 電気工事	(1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 (○一括警報用無電圧端子付とする)	⑤ その他	○ ガス事業者貸与 (配管はメーターユニオンまで本工事) ・ 買取 (1) 配管には必要に応じ水抜装置を取付ける。 (2) 都市ガス工事はガス事業者の指定業者の施工とする。 (3) 実験用高圧ガスは請負者の責任施工とする。 (4) ガス器具はガス事業者認定品 (都市ガス) とする。 (5) ガス器具は検定合格品 (液化石油ガス) とする。		6 プロワー	型 式 ・ 地上型 ・ 水中型 台 数 ・ 2 台 (自動交互) ・ 1 台 ブロワー室 ・ 別途建築工事 ・ 本工事		⑤ 吹出口・吸込口	枠及びスリットの材質はアルミニウム製とする。 着色 ○ する ・ しない																												
④ 排水設備	① 配管材料	<table><tr><td>施工場所</td><td>種 別</td><td>配 管 材 料</td></tr><tr><td rowspan="3">屋内</td><td>雑排水管</td><td>○ VP ・ VLP (D) ○ SGP (S)</td></tr><tr><td>通気管</td><td>○ VP ○ SGP (S)</td></tr><tr><td>汚水排水管</td><td>○ VP ○ VLP (D)</td></tr><tr><td rowspan="3">屋外</td><td>雑排水管</td><td>・ VP ・ RE-VP ○ VU ・ REP-VU</td></tr><tr><td rowspan="2">汚水排水管</td><td>・ VP ・ RE-VP ○ VU ・ REP-VU</td></tr></table> <p>上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S) はJIS G 3452 (白) によるJISマーク表示品 VLP (D) はWSP 042による RE-VPはAS-59による REP-VUはAS-58とする VU、REP-VUは屋外埋設用とする。</p> <p>建築基準法施行令第112条第15項に規定する耐火構造の防火区画等を通するビニル管は、平成12年建設省告示第1422号に適合するよう当該部分に耐火二層管を使用すること。</p>	施工場所	種 別	配 管 材 料	屋内	雑排水管	○ VP ・ VLP (D) ○ SGP (S)	通気管	○ VP ○ SGP (S)	汚水排水管	○ VP ○ VLP (D)	屋外	雑排水管	・ VP ・ RE-VP ○ VU ・ REP-VU	汚水排水管	・ VP ・ RE-VP ○ VU ・ REP-VU	⑦ 給湯設備	① 配管材料	<table><tr><td>種 別</td><td>材 料</td><td>規 格</td></tr><tr><td>給 湯</td><td>○ 耐熱性ライニング鋼管 ・ ステンレス鋼管 ・ 銅管</td><td>JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300</td></tr><tr><td>油</td><td>・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ ポリエチレン被覆鋼管</td><td>JIS G 3452 (黒) JIS G 3469</td></tr></table> <p>油配管は平成2年自治省告示第204号第3条に規定され、所轄消防署が承認した防食処置を施すこと。</p>	種 別	材 料	規 格	給 湯	○ 耐熱性ライニング鋼管 ・ ステンレス鋼管 ・ 銅管	JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300	油	・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3452 (黒) JIS G 3469		8 水中ポンプ	(1) 回路には漏電遮断器を設ける。 (2) 自動交互並列運転とする。	⑦ チャンバー	外壁に面するガラリに設けるチャンバーには有効なドレン装置を設置すること。				
	施工場所	種 別	配 管 材 料																																			
屋内	雑排水管	○ VP ・ VLP (D) ○ SGP (S)																																				
	通気管	○ VP ○ SGP (S)																																				
	汚水排水管	○ VP ○ VLP (D)																																				
屋外	雑排水管	・ VP ・ RE-VP ○ VU ・ REP-VU																																				
	汚水排水管	・ VP ・ RE-VP ○ VU ・ REP-VU																																				
		種 別	材 料	規 格																																		
給 湯	○ 耐熱性ライニング鋼管 ・ ステンレス鋼管 ・ 銅管	JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300																																				
油	・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3452 (黒) JIS G 3469																																				
	② 通気口	通気口は吸気弁とする。	② 電気工事	(1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 (・一括警報用無電圧接点付とする)		9 電気工事	(1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 (・一括警報用無電圧端子付とする)	8 予備フィルター	・ 機器表特記による ・ フィルター装着枚数の100% 但し、ルームエアコン、パッケージ形マルチ屋内機、カセット形全熱交換器、カセット形ファンコイルを除く。 ・ 設置する ・ 設置しない 設置する場合、煙道内の排気流速が安定している直管部分に80φのものを取付けること。																													
	③ マンホールカバー	(1) マンホール蓋は鎖付としタール塗布仕上げとする。 (2) 表示荷重は安全荷重を示す。 (3) マンホール用手かぎを1組収める。				10 その他	(1) 指定された放流水質になるまでの調整は請負者が行うものとする。 (2) 消毒薬を3ヶ月相当分納入する。 (3) 浄化槽法第7条による検査は工事請負者の負担とする。 (4) マンホールは鍵付とする。	⑩ 自動制御設備	① 自動制御方式	○ 電子式 ○ 電気式 ・ デジタル式																												

材 料 及 び 製 造 所 指 定 一 覧

(注) 1、「評価名簿による」と記載されたものについては、建設大臣官房官庁営繕部監修
「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（平成 12 年版）
及び 同設備機材等評価名簿（平成 12 年版）」による
2、製造所の記載順序は順不同である。

建 築			建 築			電 気 設 備			機 械 設 備												
分類	材 料	製 造 所	分類	材 料	製 造 所	分類	材 料	製 造 所	分 類	機 材 名	製 造 所										
鉄骨	無収縮モルタル	評価名簿による	ユニット及びその他工事	天井点検口（7A3 製）	評価名簿による	電力設備	照明器具	評価名簿による	弁及び継手	減圧弁・温度調整弁 伸縮管継手 一般配管用 ステンレス 鋼弁	評価名簿による										
工事	無収縮グラウト材	評価名簿による		床点検口	評価名簿による		分電盤 （実験盤を含む）	評価名簿及び下記による （有）制電工業 植野電機工業（有）		ボイラー	鋼鉄製ボイラー 給湯用簡易ボイラー	評価名簿による									
コンクリート工事	床型枠用鋼製デッキ	建設技術評価制度において評価を取得した製品 または評価名簿による		煙突用成型 ライニング 材	評価名簿による		制御盤	評価名簿及び下記による （有）制電工業 植野電機工業（有）	温水発生機	真空式温水発生機 無圧式温水発生機	評価名簿による										
押出成形セメント板工事	押出成形セメント板	評価名簿による		キャストブル耐火物	東興建設（不動印）、日本ガイシ（ CERATOP13 ）	電源設備	キュービクル式 受変電設備	評価名簿及び下記による （有）制電工業	冷凍機	チリングユニット 直置き吸収冷温水機 小型吸収冷温水機 ユニット	評価名簿による										
				フリアクレス707	評価名簿による		直流電源装置 （建築基準法及び消防法の 適用を受けないもの）	サンケン電気（株） 新神戸電機（株） 日本電池（株） 古河電池（株） 松下電器産業（株） （株）ユアサコーポレーション		冷却塔		冷却塔	評価名簿による								
防水工事	成形伸縮目地	評価名簿による	外壁	エポキシ樹脂	評価名簿による	蓄電池	評価名簿による	空気調和機	ユニット 型空気調和機 ファンコイルユニット 及び カセット 形ファンコイルユニット パッケージ 形空気調和機 コイル 形空気調和機		評価名簿による										
	乾式保護材	評価名簿による	改修	ポリマーセメントモルタル	評価名簿による	交流無停電電源 装置（UPS）	評価名簿による		空気清浄装置	エアフィルター 自動巻取形 エアフィルター 電気集じん器		評価名簿による									
タイル工事	タ イ ル	評価名簿による	工事	ポリマーセメントスラリー	評価名簿による	太陽光発電装置	パワーコンディショナ及び系統連系制御盤は評価名簿 による	全熱交換器		全熱交換器 全熱交換ユニット	評価名簿による										
既製調合モルタル	既製調合モルタル	評価名簿による		建具工事			高圧機器		高圧交流遮断器	評価名簿による		送風機類	通心送風機 斜流送風機 軸流送風機 消音ボックス 付送風機	評価名簿による							
保 水 材	信越化学工業（ hi-flo-z ）、 松本樹脂製業（ マーローズエス ）	屋根及び とい 工事						高圧進相 コンデンサ	評価名簿による	避雷	避雷用突針		（株）大岩避雷針工業 大阪避雷針工業（株） 日本避雷針工業（株）		ポンプ類	横形通心 ポンプ 水中モーターポンプ 立形通心 ポンプ	評価名簿による				
								高圧限流ヒューズ	評価名簿による		通信設備		一般放送機器 映像音響装置			TOA（株） 東芝ライテック（株） 日本ビクター（株） 日本無線（株） 松下通信工業（株） 松下電器産業（株） ユニベックス（株）		ダクト付属品	吹出口・吸込口 風量ユニット	評価名簿による	
吸水調整材	吸水調整材							評価名簿による	表示装置				アイホン（株） （株）ケアコム 東芝ライテック（株） 松下通信工業（株）			自動制御			自動制御システム		評価名簿による
アルミニウム製建具	評価名簿による							高圧負荷開閉器	評価名簿による				電気時計装置						（株）T I C . C I T I Z E N （株）服部セイコー 松下電工（株）		
							鋼製建具	評価名簿による	テレビ共同 受信機器			DXアンテナ（株） 東芝テクノネットワーク（株） ホーチキ（株） マスプロ電工（株） 松下電器産業（株） ハムアンテナ（株）	消火装置	スプリンクラー 消火 システム 二酸化炭素消火 システム 泡消火 システム					評価名簿による		
		鋼製軽建具					評価名簿及び下記による 三加茂建鋼	監視カメラ装置	評価名簿による	衛生 器 具	衛生器具	JIS 規格による JIS 規格にないものは下記による （株）INAX、東陶機器（株）									
		ステンレス製建具					評価名簿及び下記による 昭和技研、三加茂建鋼、メタルサンイン		水道用リモート メーター		愛知時計電機（株） 大阪機工（株） （株）金門製作所 リコー精機（株）			衛生器具 ユニット	衛生器具ユニット	評価名簿による					
		自動扉機構					評価名簿による				内装工事				床用防じん塗料		イサム塗料（I S' 0707-U） 、エービーシー商会（カ-ト77' U） 、 エスケー化研（7-キ707-UT） 、 中外商工（7-ト707-EUコート）	水栓		水栓	JIS 規格による JIS 規格にないものは下記による （株）INAX、東陶機器（株）、 （株）キョ
		ガラス					評価名簿による	可動間仕切	JIS A 6512 によるもの又は評価名簿による	排水金物		排水金物	共通仕様書による 共通仕様書に規定のないものは下記 による （株）村田ファブリー 、サイトレ（株）、 （株）小島製作所、二宮産業（株） （株）長谷川鋼鉄所								
		重量シャッター					評価名簿による	移動間仕切（スライディングドア）	評価名簿による			厨房機器		厨房機器	（株）アジマック 、谷口工業（株）、 中西製作所（株）、日本調理機（株）、 ホジキ 電機（株）、（株）アール						
		軽量シャッター					評価名簿による	現場発泡断熱材	評価名簿による					換気扇類		換気扇類	（株）東芝、（株）日立製作所、 松下電器産業（株）、三菱電機（株）				
		モノロック及び 本締付モノロック					評価名簿による	排水工事	グレーチング							評価名簿による		排水金物	排水金物	共通仕様書による 共通仕様書に規定のないものは下記 による （株）村田ファブリー 、サイトレ（株）、 （株）小島製作所、二宮産業（株） （株）長谷川鋼鉄所	
		シリンドー本締錠	評価名簿による	グレーチング	評価名簿による	排水金物	排水金物	共通仕様書による 共通仕様書に規定のないものは下記 による （株）村田ファブリー 、サイトレ（株）、 （株）小島製作所、二宮産業（株） （株）長谷川鋼鉄所													
ドアクローザ	評価名簿による	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事		排水工事		排水工事	排水工事		排水工事	排水工事								
ヒンジクローザ	評価名簿による	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事											
フロアヒンジ	評価名簿による	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事											
オーバーヘッドドア	評価名簿による	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事	排水工事											



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒690-0887 広島市東区 67 TEL (0852) 26-2222
一級建築士事務所登録 鳥 根 - 1 3 3 8
一級建築士登録 242983 坂本 拓 三

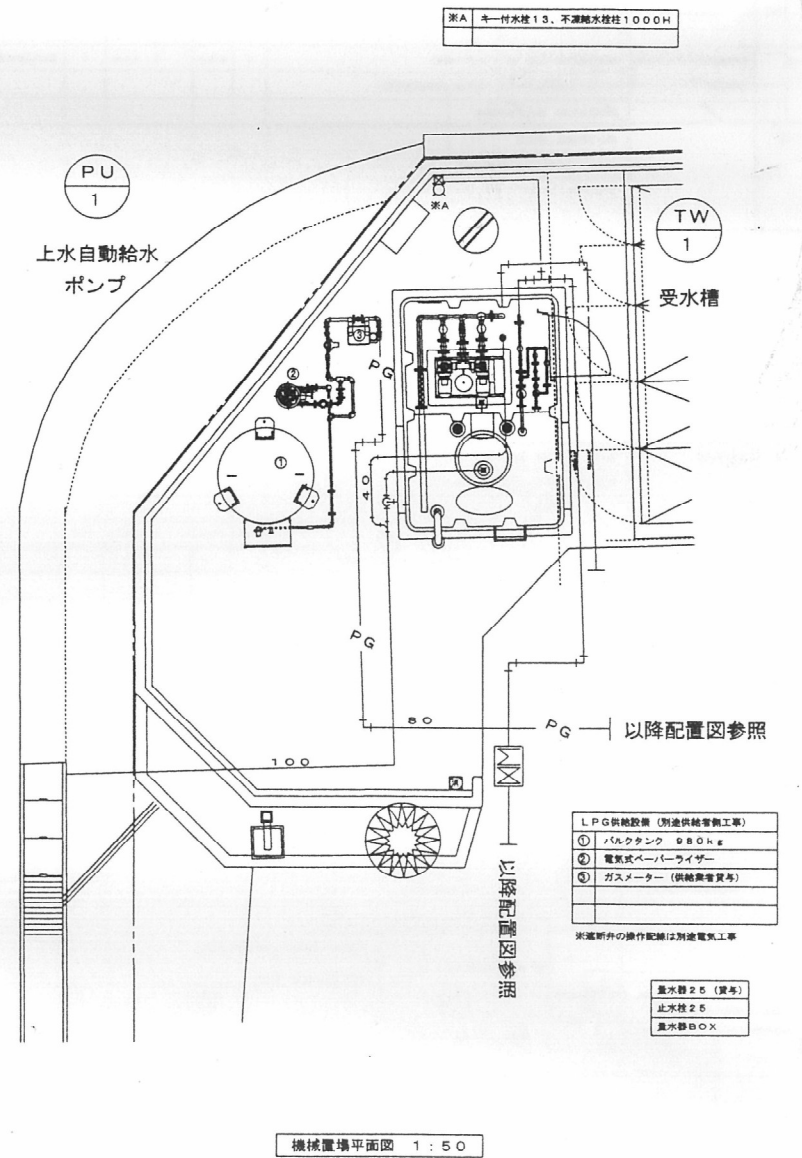
雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事

H14.10

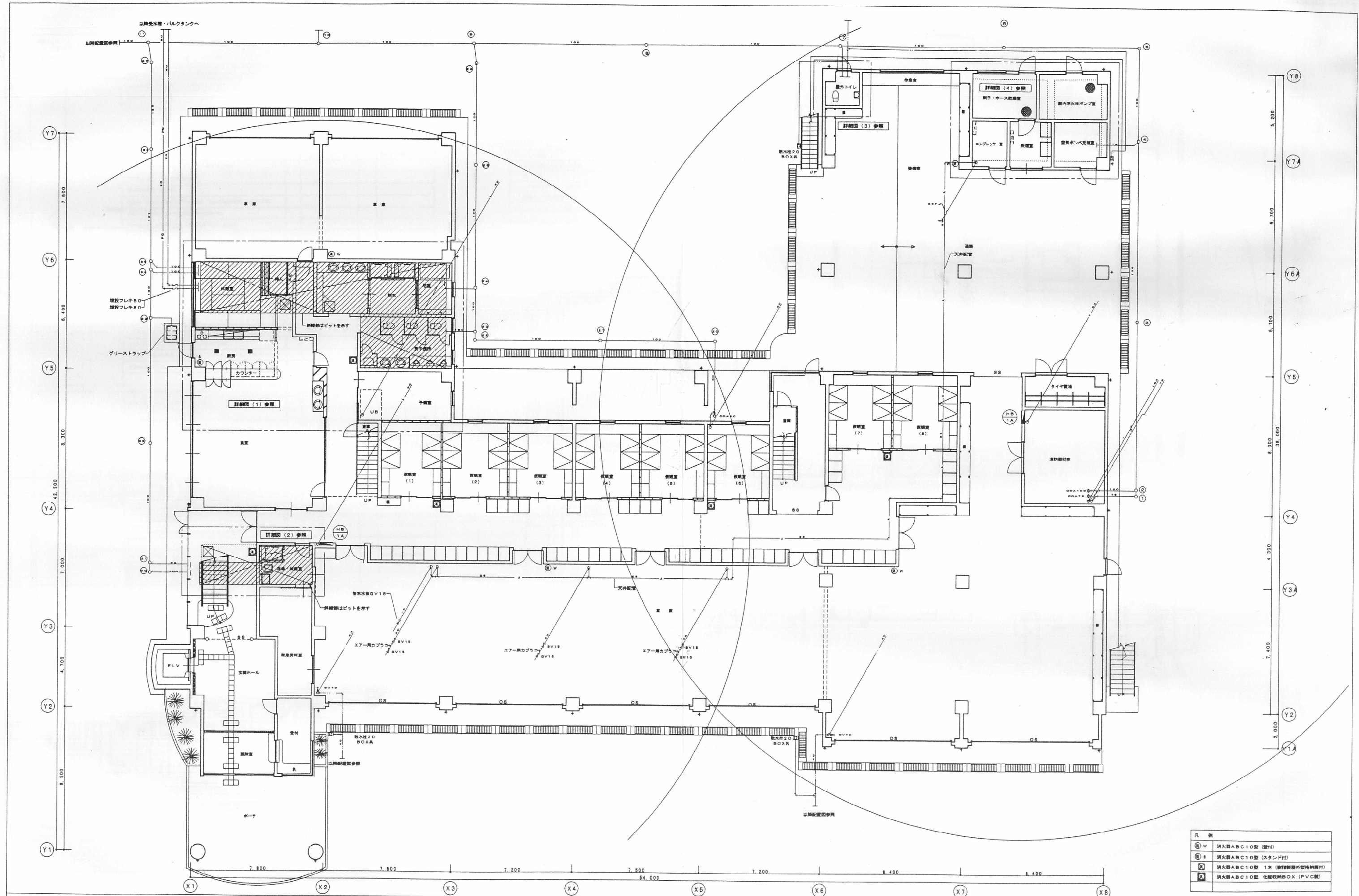
A・C・E・P・M

材料及び製造所指定一覧

3 (31)



記号	名称	構造	内径寸法	鋼の厚さ	MH仕様
1	小口径鋼	鋼 管 鋼	100-150	GL-573	防護ハット屋T-14
2	"	"	"	613	"
3	"	"	"	733	"
4	"	"	"	847	"
5	"	"	"	899	"
6	"	"	"	980	"
7	"	"	100-200	1116	"
8	"	"	"	1220	"
9	"	"	"	1360	"
10	"	"	"	1485	"
11	"	"	"	1675	"
12	"	"	"	1760	"
	公共鋼	—	—	1813	—
20	小口径鋼	鋼 管 鋼	100-150	GL-496	防護ハット屋T-14
21	"	"	"	590	"
22	"	"	"	711	"
23	"	"	"	746	"
24	"	"	"	786	"
25	"	"	"	901	"
26	小口径ドロップ鋼	"	100-200	994 (1675)	"
30	小口径鋼	鋼 管 鋼	100-150	GL-610	防護ハット屋T-14
31	"	"	"	626	"
32	"	"	"	703	"
33	"	"	"	812	"
34	"	"	125-200	902	"
35	"	"	"	910	"
36	"	"	"	1000	"
37	小口径ドロップ鋼	"	"	1077 (1633)	"



凡 例	
① W	消火器ABC10型 (壁付)
② B	消火器ABC10型 (スタンド付)
③	消火器ABC10型 1本 (設置位置は図面参照)
④	消火器ABC10型 充電収納BOX (PVC製)

株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒110-0117 東京都港区 7 TEL (03) 21-2222
一 般 施 工 事 務 所 受 託 員 員 数 133
一 般 施 工 事 務 所 受 託 員 員 数 242003 坂 本 氏 三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事
給排水衛生設備 1階平面図

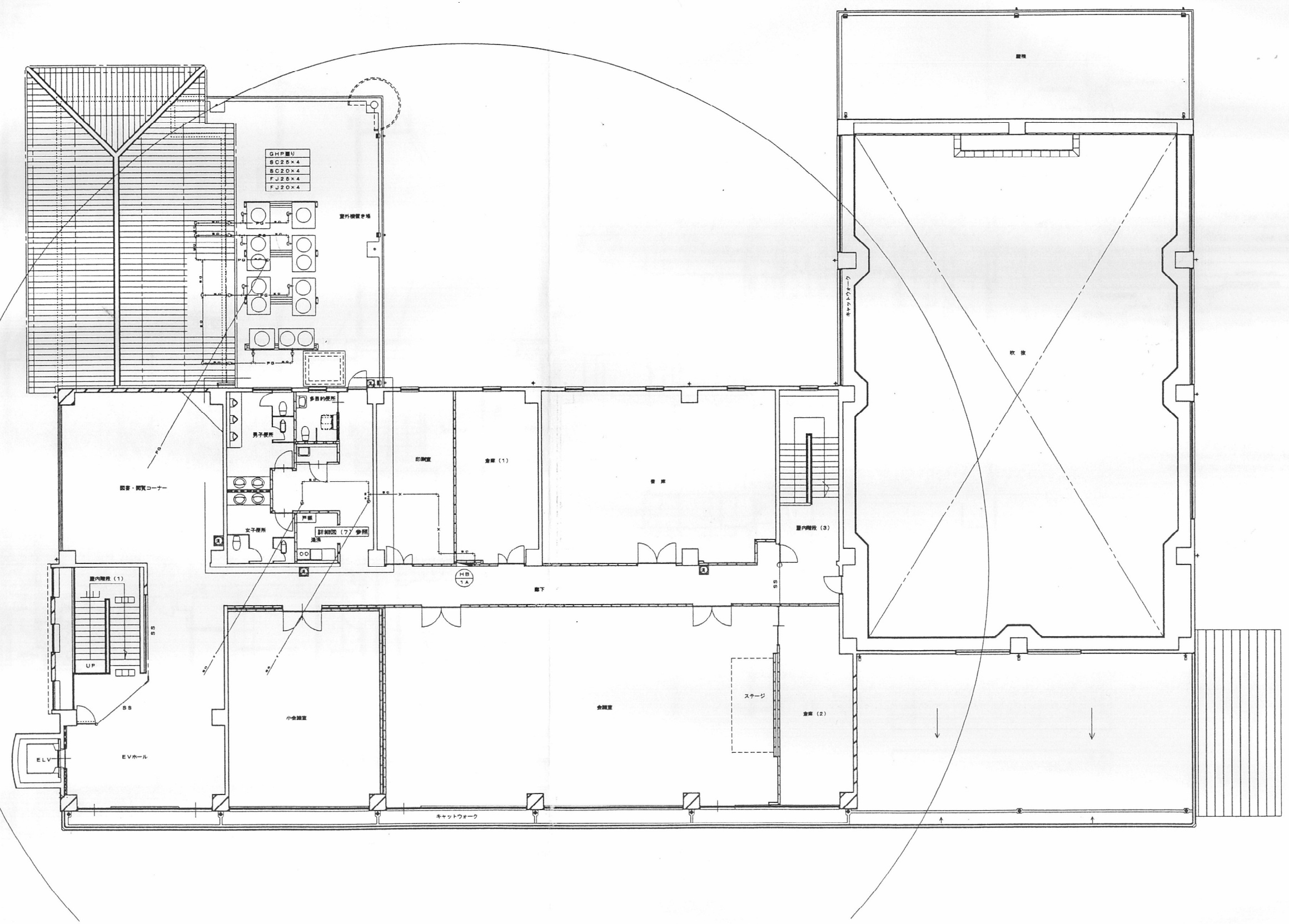
H14.10
1:100
A・C・E・P・M
6 (31)

Y7 1,500
Y6 7,800
Y5 8,400
Y4 20,000
Y3 7,000
Y2 4,700

Y7 6,700
Y6 6,100
Y5 8,300
Y4 4,300
Y3 7,400
Y2

X1 7,800 X2 7,500 X3 7,200 X4 7,500 X5 7,200 X6 8,400 X7 8,400 X8

凡 例	
④ W	消火器ABC10型 (壁付)
④ S	消火器ABC10型 (スタンド付)
④ A	消火器ABC10型 1本 (樹形観葉植物格納用)
④ B	消火器ABC10型 化粧収納BOX (PVC製)



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒690-0007 広島県尾道市 TEL (0852) 25-2222
一級建築士事務所登録 鳥居 一三三
一級建築士登録 坂本 拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事

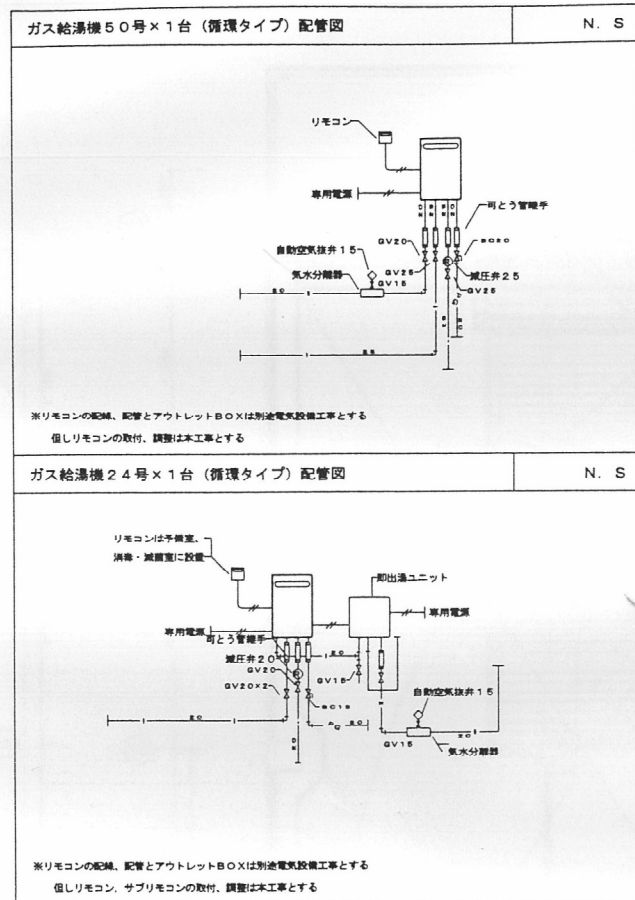
給排水衛生設備 3階平面図

1:100

H14.10

A・C・E・P・M

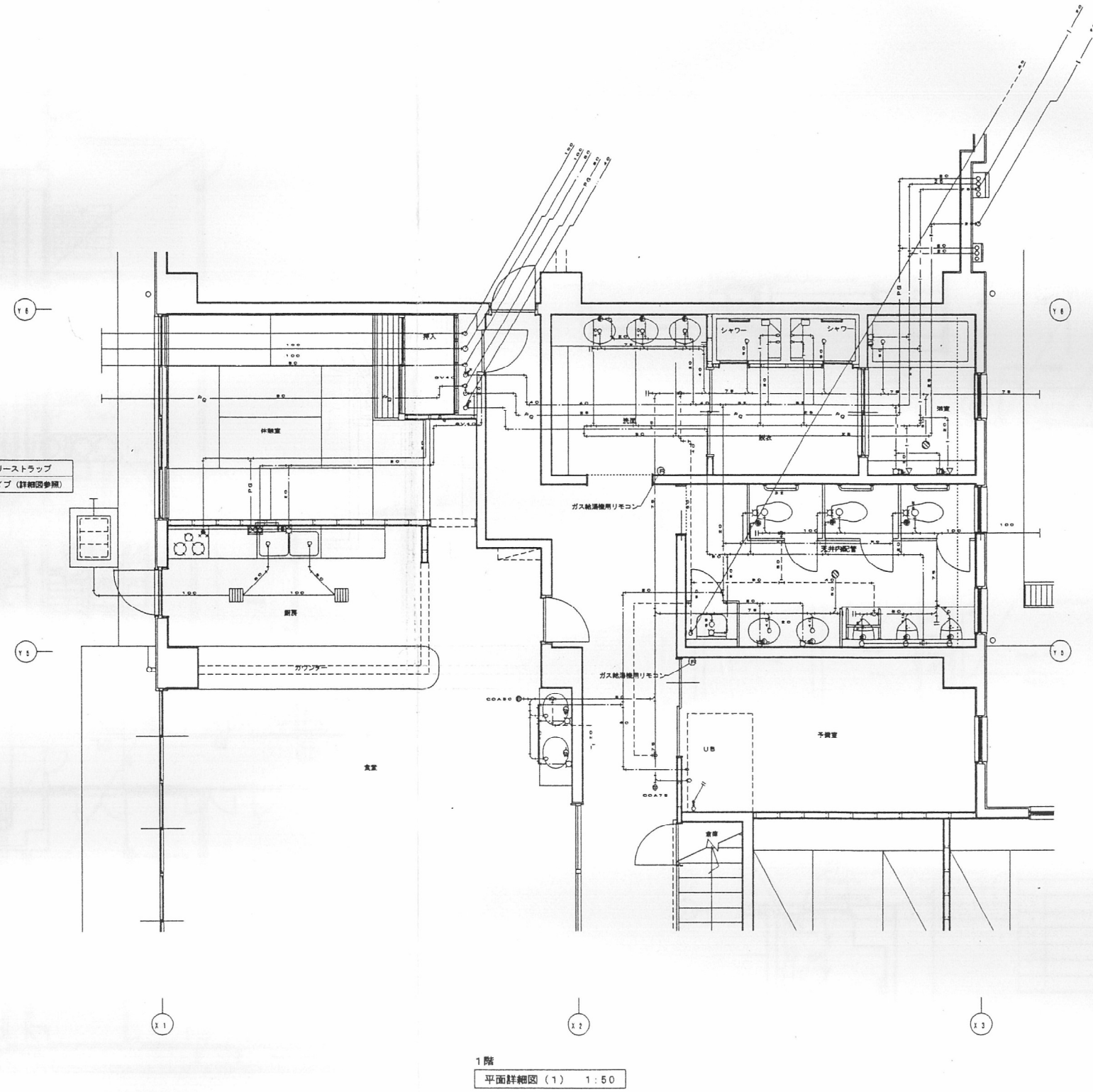
8 (31)



部 材		
シングルレバー混合栓	TKJ31UFRX (13形)	1
取上止水栓	13 ストレート形	2
ガス通断器	先止式 5号	1
取上アングル止水栓	13-T4A	1
取上可とう管コック	15	1
取上金網フレキ	15	3
取上ガスコック	ヒューズ式	1

食 室		
カウンターはめ込洗面器	L582CS+TEL71AX	2

FRP製グリーストラップ
100Lタイプ (詳細図参照)



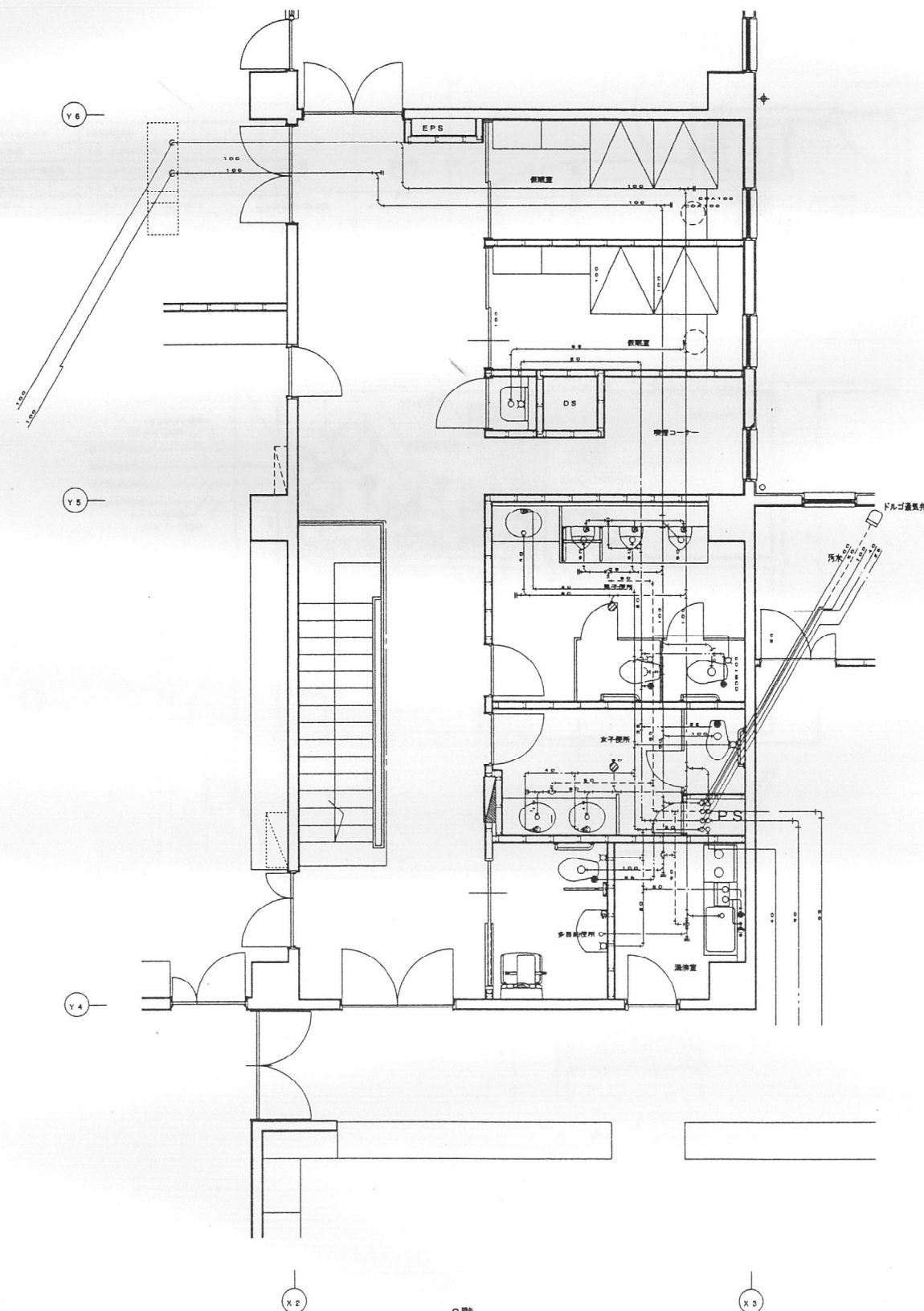
屋外トイレ		
廊下壁紙	C4806+TV7508N	
間上フタタツ紙巻巻	ステンレス展	1
間上し形平すり	T112CR1	1
洗面器	L210C (自動風水栓付)	
間上化粧鏡	TB112AR0	1
床板金物	KT3A-50	1

建築工事リスト
消火ポンプ基礎 1450×500×150
ポンプ基礎 2700×1000×150
マンホールφ600

洗濯室		
洗濯機/バン	900タイプ	2
洗濯機用水栓	13	2

1 階

平面詳細図 (4)	1 : 50
-----------	--------



2階
平面詳細図(5) 1:50

男子便所・掃除員		
便所便器	C480+TV750C1S	2
間上ワンタッチ紙巻機	ステンレス製	2
間上ウォシュレット	TCF581W	2
間上し形手すり	T112CR1	2
ウォシュレット用止水栓	アングル形 13	2
壁掛小便器	UF5800CE (感知FV)	3
間上小便器用手すり	T112CU2	1
カウンターはめ込洗面器	M928+TEL71AX (自動水栓)	1
掃除機	SK22A	1
床排水金物	KT3B-50	1

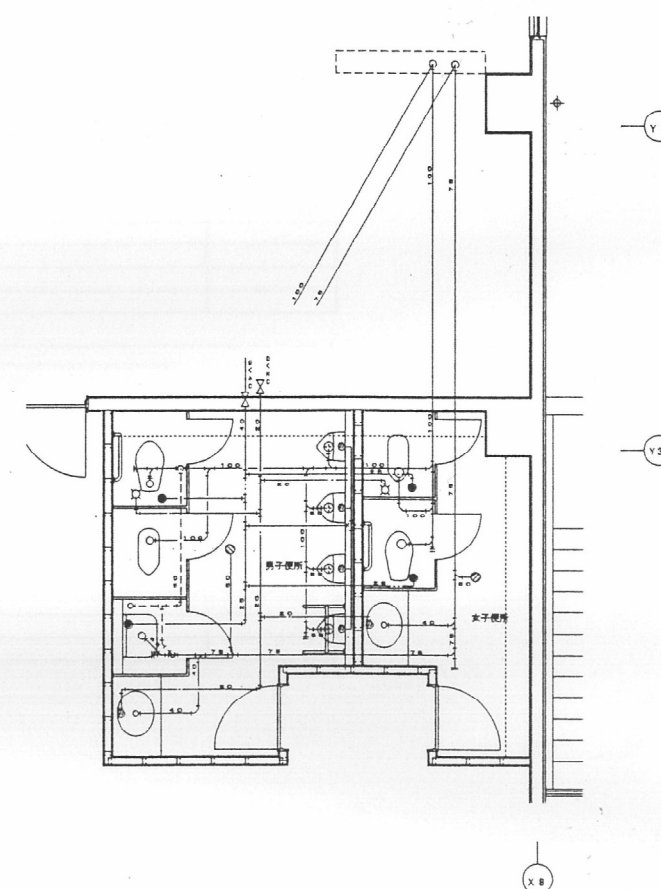
女子便所		
便所便器	C480+TV750C1S	1
間上ワンタッチ紙巻機	ステンレス製	1
間上ウォシュレット	TCF581W	1
間上し形手すり	T112CR1	1
ウォシュレット用止水栓	アングル形 13	1
カウンターはめ込洗面器	M928+TEL71AX (自動水栓)	2
床排水金物	KT3B-50	1

多目的便所		
便所便器	C480A+TV750SN	1
間上ワンタッチ紙巻機	ステンレス製	1
間上ウォシュレット	TCF581W	1
間上し形手すり	T112CL1	1
ウォシュレット用止水栓	アングル形 13	1
間上可動式手すり	T112CH7	1
車椅子対応洗面器	L260CM+TEL71GX (自動水栓)	1
ベビーシート	YKA24	1

通 風		
床暖房電気通風機	ES-12DW3R	1
車庫200V 1.5kw		
プロキキッチャー共		
間上アングル止水栓	13-T4A	1
間上金属フレキ	15	4
シングルレバー混合栓	TKJ30URX	1
熱源機	T30FDU13	1
電磁調理器	1Hタイプ 1口	1

男子便所		
便所便器	C480+TV750C1S	1
間上ウォシュレット	TCF581W	1
間上し形手すり	T112CL1	1
ウォシュレット用止水栓	アングル形 13	1
和風便器	C755VU+TV750CR	1
間上耐火カバー		1
ワンタッチ紙巻機	ステンレス製	2
壁掛小便器	UF5800CE (感知FV)	4
間上小便器用手すり	T112CU2	1
カウンターはめ込洗面器	M928+TEL71AX (自動水栓)	1
掃除機	SK22A	1
床排水金物	KSCA-BP50	1

女子便所		
便所便器	C480+TV750C1S	1
間上ウォシュレット	TCF581	1
間上し形手すり	T112CR1	1
ウォシュレット用止水栓	アングル形 13	1
和風便器	C755VU+TV750CR	1
間上耐火カバー		1
ワンタッチ紙巻機	ステンレス製	2
カウンターはめ込洗面器	M928+TEL71AX (自動水栓)	1
床排水金物	KSCA-BP50	1



2階
平面詳細図(6) 1:50



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒690-0007 鳥取県鳥取市 TEL (0852) 25-2222
一級建築士事務所登録 鳥取県 1338
一級建築士登録 242805 坂本 拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事

給排水衛生設備 平面詳細図(5) (6)

1:50

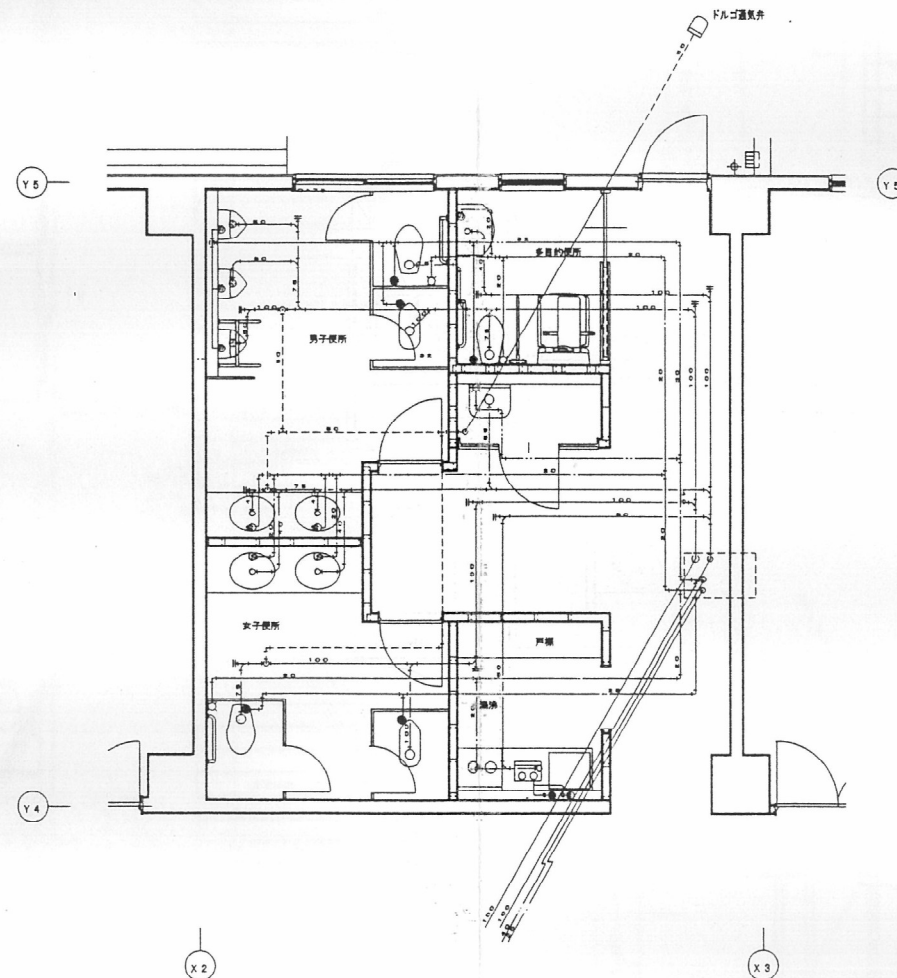
H14.10

A・C・E・P・⑩

11 (31)

男子便所・掃除員用		
便器	C480S+TV750C1S	1
便上ウォシュレット	TCF581W	1
便上しお手すり	T112CL1	1
ウォシュレット用止水栓	アングル形 13	1
和風便器	C755VU+TV750CR	1
便上耐火カバー		1
ワンタッチ紙巻器	ステンレス製	2
壁掛小便器	UF5000CE (感知FV)	3
便上小便器用お手すり	T112CU2	1
カウンターはめ込洗面器	M928+TEL71AX (自動水栓)	2
掃除機	SK22A	1

女子便所		
和風便器	C755VU+TV750CR	1
便上耐火カバー		1
便器	C480S+TV750C1S	1
便上ウォシュレット	TCF581W	1
便上しお手すり	T112CL1	1
ウォシュレット用止水栓	アングル形 13	1
ワンタッチ紙巻器	ステンレス製	2
カウンターはめ込洗面器	M928+TEL71AX (自動水栓)	2



多目的便所		
便器	C480A+TV750SN	1
便上ワンタッチ紙巻器	ステンレス製	1
便上ウォシュレット	TCF581W	1
便上しお手すり	T112CR1	1
便上可動式お手すり	T112CH7	1
ウォシュレット用止水栓	アングル形 13	1
車椅子対応洗面器	L280CM+TEL71GX (自動水栓)	1
ペーパーシート	YKA24	1

通 風		
床置形電気換気扇	ES-12DW3L (貯湯量1512)	1
	定格200V 1.5kw	
	プロキョウチャーター共	
便上アングル止水栓	13-T4A	1
便上金属フレキ	15	4
シングルレバー混合栓	TKJ30URX	1
給湯性	T30FDU13	1
電磁調理器	IHタイプ 1D	1

3階
平面詳細図(7) 1:50



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒890-0007 鹿児島県鹿児島市 07 TEL(0992)25-2222
一 級建築士事務所登録 号 鹿児島 1333
一 級建築士登録 242883 坂本 拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事

給排水衛生設備 平面詳細図(7)

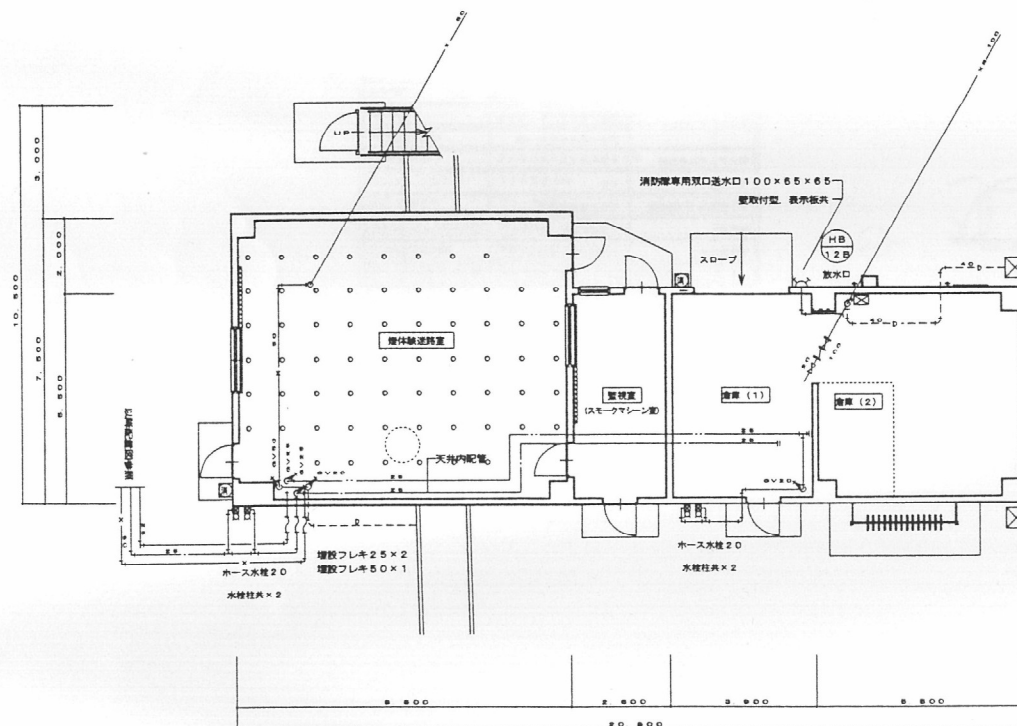
1:50

H14.10

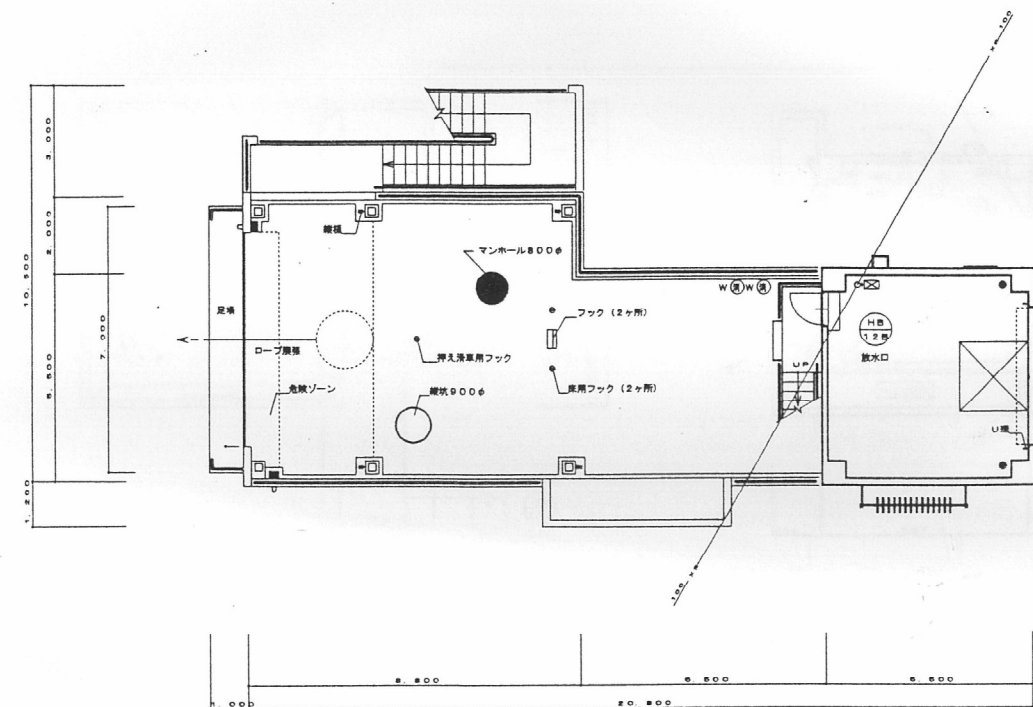
A・C・E・P・M

12 (31)

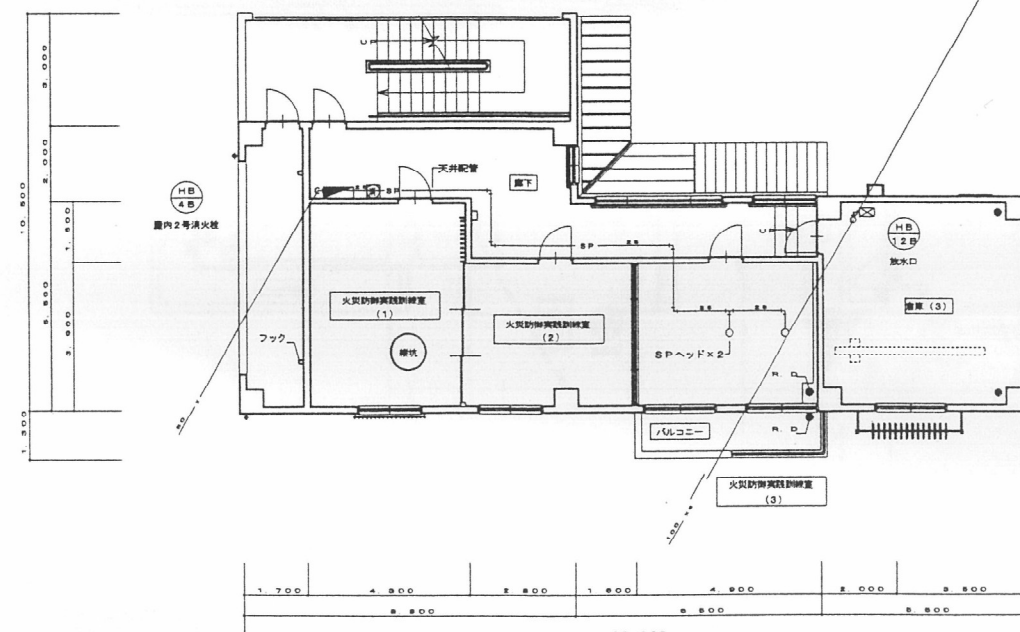
機器リスト						
記号	機器名称	仕様	電源	定格電力	数量	備考
PFU-2	訓練用 自動給水ポンプユニット	ステンレス製 定圧給水機 40A×160L/min×65m 呼吸機、自動点検装置、配管検査機、フート弁、サクシオンカバー付 その他別項一式共	3 200	3.7kw	1	基礎は別途建築工事
HB-4B	屋内消火栓	露出形2号消火栓-露出形 外形寸法: 750×230×1200H	-	-	1	
HB-12B	放水口格納箱	露出形 外形寸法: 400×230×500H	-	-	5	



1階平面図 1:100



3階平面図 1:100



2階平面図 1:100

凡 例	
① W	消火器ABC10型 (壁付)
② B	消火器ABC10型 (スタンド付)
③ H	消火器ABC10型 1本 (訓練用外装格納箱付)
④ A	消火器ABC10型 化粧収納BOX (PVC製)



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒890-0087 鹿児島県鹿児島市 TEL (0992) 25-2222
一 級 建築士 事務所 登録 号 鹿児島 1333
一 級 建築士 登録 番号 242083 坂本 拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事

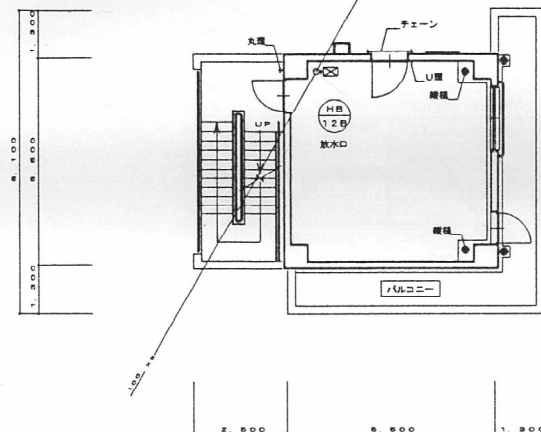
給排水衛生設備 訓練棟(1)平面図

1:100

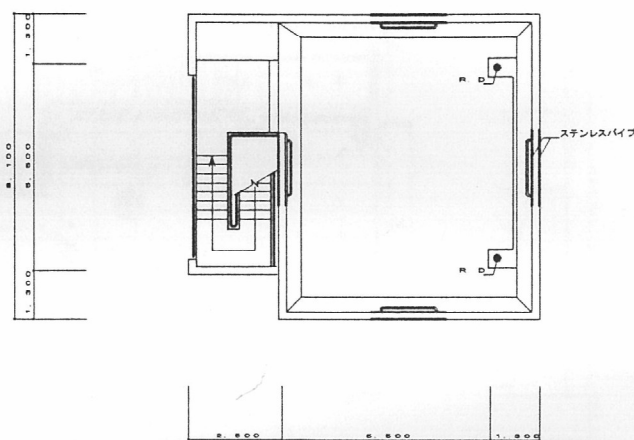
H14. 10

A・C・E・P・④

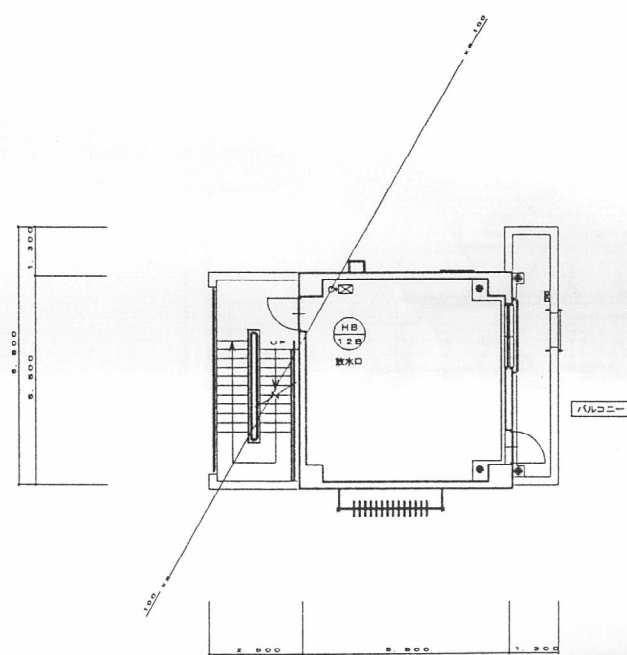
13 (31)



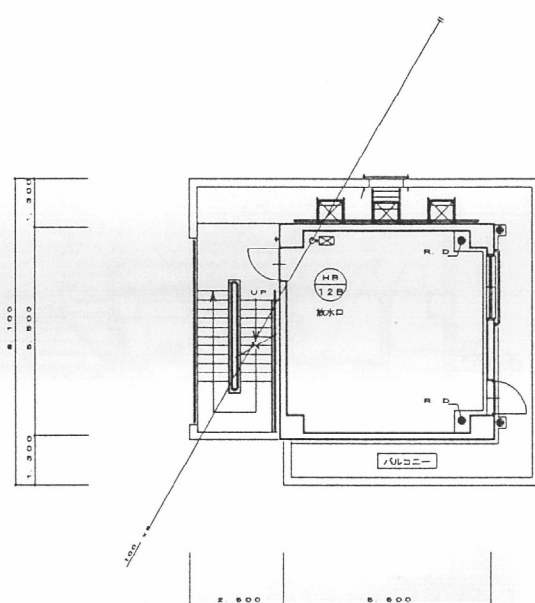
5階平面図 1:100



屋上平面図 1:100



4階平面図 1:100

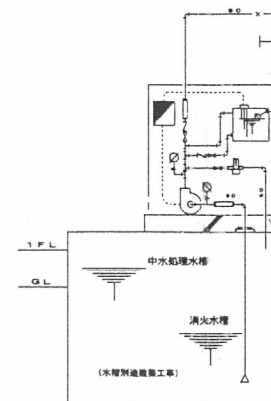


6階平面図 1:100

※2号消火栓・スプリンクラー設備供用計算リスト

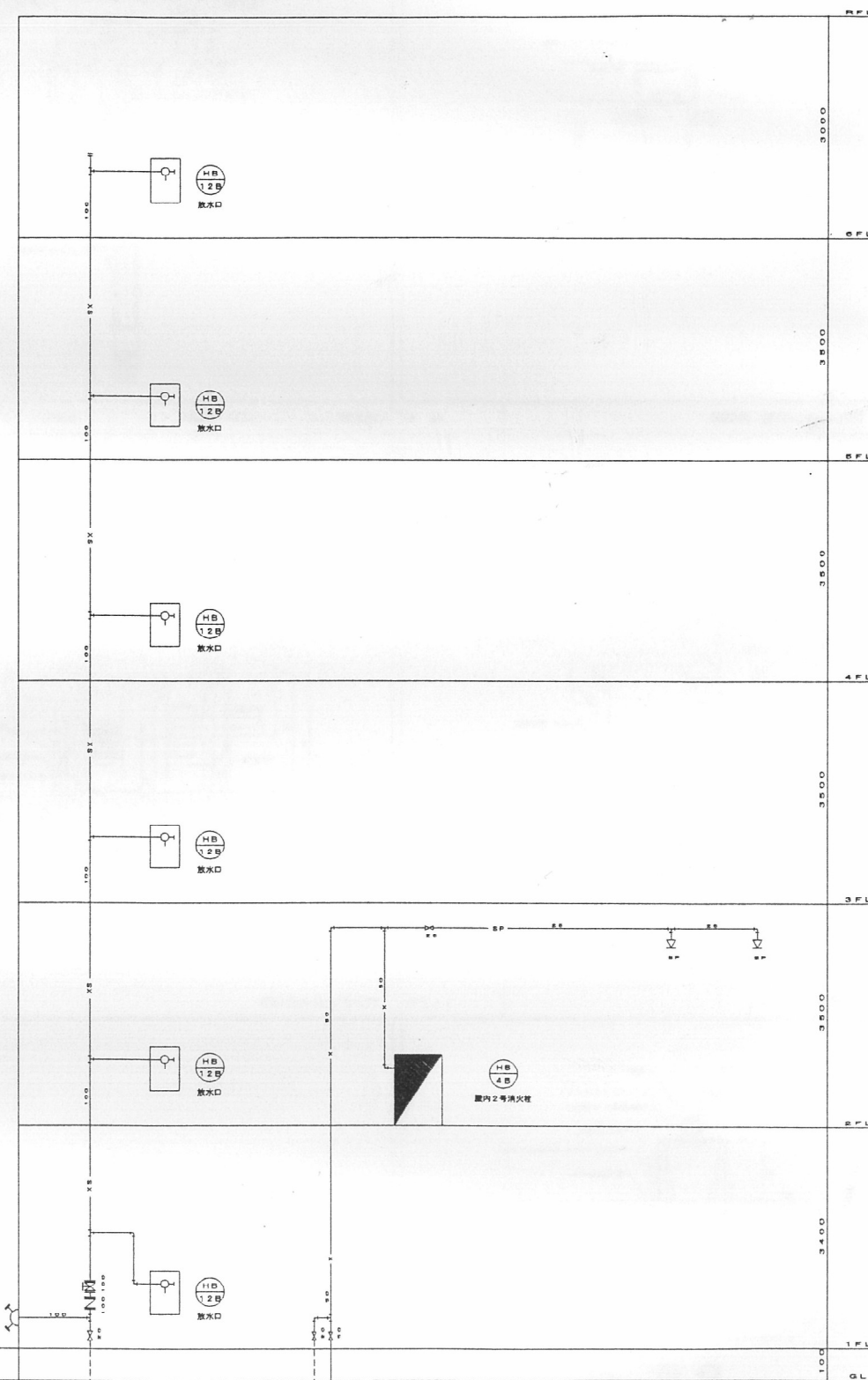
1) ポンプの定格吐出量	
2号消火栓: 1個×7.0L/min=7.0L/min	
5 P: 1個×8.0L/min=8.0L/min	
※よって14.0L/minとする	
2) ポンプの種類	
配管の摩擦損失水頭H ₂₀	14.3mAq
高 差	5.5mAq
ノズルの放水圧力 (2号消火栓)	25.0mAq
消防ホースの摩擦損失水頭 (1号消火栓)	10.0mAq
合 計	54.8mAq
54.8×1.1=60.2	

2号
訓練用ユニット



本館機

消防用専用双口送水口100×65×65
壁取付型、縦向き



配管系統図 N. S

記号	機器名称	機 器 仕 様	容 量			台数	設置場所	備 考
			φ	V	KW			
GHP-1	ガスヒートポンプ式 マルチエアコン	GHP-1 室外機 吐出側SUS製防雪フード(詳細図参照)付 新冷媒(R407C)	3	200	0.89	1	屋上	基礎(建築工事)
		冷房能力 28.0KW(JIS) 燃料LPG(消費量0.89m3/h)(1.78Kg/h)						
		暖房能力 33.5KW(JIS) 防凍架台(溶融亜鉛メッキ仕上げ)付 分岐管付						
		GHP-1・1 室内機	1	200	0.02	1	1階受付	
		天井カセット形(1方向吹出)						
		冷房能力 2.8KW(JIS) リモコンスイッチ付						
		暖房能力 3.4KW(JIS) ドレンアップ機能付						
		GHP-1・2 室内機	1	200	0.03	1	1階休憩室	
		天井カセット形(2方向吹出) 天井材端辺パネル						
		冷房能力 4.5KW(JIS) リモコンスイッチ付						
		暖房能力 5.3KW(JIS) ドレンアップ機能付						
		GHP-1・3 室内機	1	200	0.08	2	1階食堂	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 11.2KW(JIS) リモコンスイッチ(1ヶ)付						
		暖房能力 13.2KW(JIS) ドレンアップ機能付						
GHP-2	ガスヒートポンプ式 マルチエアコン	GHP-2 室外機 吐出側SUS製防雪フード(詳細図参照)付 新冷媒(R407C)	3	200	1.48	1	屋上	基礎(建築工事)
		冷房能力 35.5KW(JIS) 燃料LPG(消費量1.06m3/h)(2.12Kg/h)						
		暖房能力 42.5KW(JIS) 防凍架台(溶融亜鉛メッキ仕上げ)付 分岐管付						
		GHP-2・1 室内機	1	200	0.03	8	1階収容室	
		天井カセット形(1方向吹出)						
		冷房能力 4.5KW(JIS) リモコンスイッチ付						
		暖房能力 5.3KW(JIS) ドレンアップ機能付						
GHP-3	ガスヒートポンプ式 マルチエアコン	GHP-3 室外機 吐出側SUS製防雪フード(詳細図参照)付 新冷媒(R407C)	3	200	1.48	1	屋上	基礎(建築工事)
		冷房能力 56.0KW(JIS) 燃料LPG(消費量1.65m3/h)(3.30Kg/h)						
		暖房能力 67.0KW(JIS) 防凍架台(溶融亜鉛メッキ仕上げ)付 分岐管付						
		GHP-3・1 室内機	1	200	0.02	2	2階収容室	
		天井カセット形(1方向吹出)						
		冷房能力 2.6KW(JIS) リモコンスイッチ付						
		暖房能力 3.4KW(JIS) ドレンアップ機能付						
		GHP-3・2 室内機	1	200	0.12	1	2階通信機械室	
		天井カセット形(2方向吹出)						
		冷房能力 16.0KW(JIS) リモコンスイッチ付						
		暖房能力 19.0KW(JIS) ドレンアップ機能付						
		GHP-3・3 室内機	1	200	0.04	2	2階通信室	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 9.0KW(JIS) リモコンスイッチ(1ヶ)付						
		暖房能力 10.6KW(JIS) ドレンアップ機能付						
		GHP-3・4 室内機	1	200	0.04	2	2階作戦室	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 7.1KW(JIS) リモコンスイッチ(1ヶ)付						
		暖房能力 8.5KW(JIS) ドレンアップ機能付						
GHP-4	ガスヒートポンプ式 マルチエアコン	GHP-4 室外機 吐出側SUS製防雪フード(詳細図参照)付 新冷媒(R407C)	3	200	1.48	1	屋上	基礎(建築工事)
		冷房能力 45.0KW(JIS) 燃料LPG(消費量1.40m3/h)(2.80Kg/h)						
		暖房能力 53.0KW(JIS) 防凍架台(溶融亜鉛メッキ仕上げ)付 分岐管付						
		GHP-4・1 室内機	1	200	0.04	1	2階廊下(1)	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 5.6KW(JIS) リモコンスイッチ付						
		暖房能力 6.7KW(JIS) ドレンアップ機能付						
		GHP-4・2 室内機	1	200	0.08	1	2階EV・ホール	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 14.0KW(JIS) リモコンスイッチ付						
		暖房能力 17.0KW(JIS) ドレンアップ機能付						

記号	機器名称	機 器 仕 様	容 量			台数	設置場所	備 考
			φ	V	KW			
GHP-4		GHP-4・3 室内機	1	200	0.08	2	2階管理・消防事務室	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 11.2KW(JIS) リモコンスイッチ(1ヶ)付						
		暖房能力 13.2KW(JIS) ドレンアップ機能付						
GHP-5	ガスヒートポンプ式 マルチエアコン	GHP-5 室外機 吐出側SUS製防雪フード(詳細図参照)付 新冷媒(R407C)	3	200	0.89	1	屋上	基礎(建築工事)
		冷房能力 22.4KW(JIS) 燃料LPG(消費量0.7m3/h)(1.4Kg/h)						
		暖房能力 26.5KW(JIS) 防凍架台(溶融亜鉛メッキ仕上げ)付 分岐管付						
		GHP-5・1 室内機	1	200	0.02	2	2階コピー室	
		天井カセット形(1方向吹出)						
		冷房能力 2.8KW(JIS) リモコンスイッチ付						
		暖房能力 3.4KW(JIS) ドレンアップ機能付						
		GHP-5・2 室内機	1	200	0.04	1	2階打合コーナー	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 4.5KW(JIS) リモコンスイッチ付						
		暖房能力 5.3KW(JIS) ドレンアップ機能付						
		GHP-5・3 室内機	1	200	0.04	2	2階会議室	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 5.6KW(JIS) リモコンスイッチ付						
		暖房能力 6.7KW(JIS) ドレンアップ機能付						
GHP-6	ガスヒートポンプ式 マルチエアコン	GHP-6 室外機 吐出側SUS製防雪フード(詳細図参照)付 新冷媒(R407C)	3	200	1.48	1	屋上	基礎(建築工事)
		冷房能力 56.0KW(JIS) 燃料LPG(消費量1.65m3/h)(3.30Kg/h)						
		暖房能力 67.0KW(JIS) 防凍架台(溶融亜鉛メッキ仕上げ)付 分岐管付						
		GHP-6・1 室内機	1	200	0.04	4	2階消防本部事務室	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 9.0KW(JIS) リモコンスイッチ(2ヶ)付						
		暖房能力 10.6KW(JIS) ドレンアップ機能付						
		GHP-6・2 室内機	1	200	0.04	2	2階消防長室	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 5.6KW(JIS) リモコンスイッチ(1ヶ)付						
		暖房能力 6.7KW(JIS) ドレンアップ機能付						
		GHP-6・3 室内機	1	200	0.04	2	2階管理室	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 5.6KW(JIS) リモコンスイッチ(1ヶ)付						
		暖房能力 6.7KW(JIS) ドレンアップ機能付						
GHP-7	ガスヒートポンプ式 マルチエアコン	GHP-7 室外機 吐出側SUS製防雪フード(詳細図参照)付 新冷媒(R407C)	3	200	0.89	1	屋上	基礎(建築工事)
		冷房能力 28.0KW(JIS) 燃料LPG(消費量0.89m3/h)(1.78Kg/h)						
		暖房能力 33.5KW(JIS) 防凍架台(溶融亜鉛メッキ仕上げ)付 分岐管付						
		GHP-7・1 室内機	1	200	0.04	1	3階図書閲覧室	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 9.0KW(JIS) リモコンスイッチ付						
		暖房能力 10.6KW(JIS) ドレンアップ機能付						
		GHP-7・2 室内機	1	200	0.04	2	3階小会議室	
		天井カセット形(4方向吹出)						
		冷房能力 9.0KW(JIS) リモコンスイッチ(1ヶ)付						
		暖房能力 10.6KW(JIS) ドレンアップ機能付						
GHP-8	ガスヒートポンプ式 マルチエアコン	GHP-8 室外機 吐出側SUS製防雪フード(詳細図参照)付 新冷媒(R407C)	3	200	1.48	1	屋上	基礎(建築工事)
		冷房能力 56.0KW(JIS) 燃料LPG(消費量1.65m3/h)(3.30Kg/h)						
		暖房能力 67.0KW(JIS) 防凍架台(溶融亜鉛メッキ仕上げ)付 分岐管付						
		GHP-8・1 室内機	1	200	0.26	4	3階会議室	
		天井ビルドイン形(風神圧型) オールダクト型						
		冷房能力 14.0KW(JIS) リモコンスイッチ(2ヶ)付						
		暖房能力 17.0KW(JIS)						



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒690-0867 広島市東区97 TEL(0852)25-2222
一級建築士事務所登録 鳥根一三三
一級建築士登録 242983 坂本 拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事
空調設備 機器リストー1

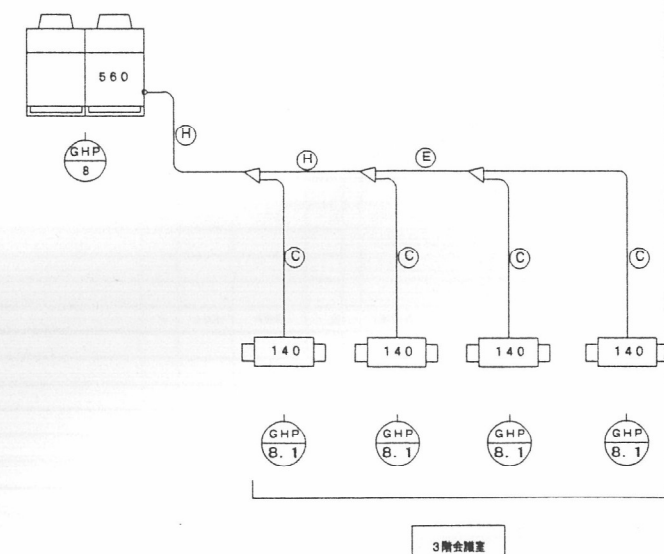
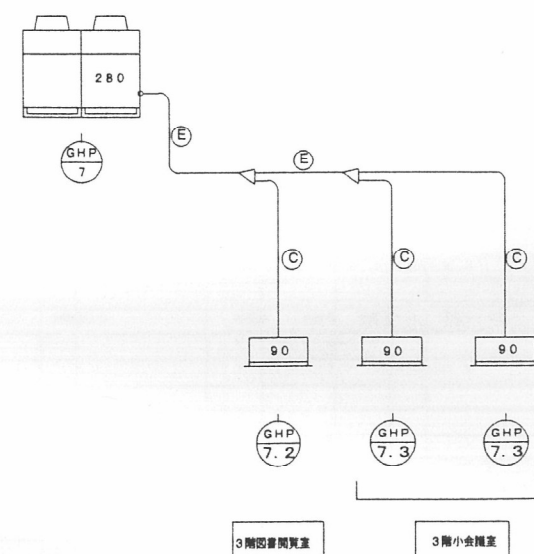
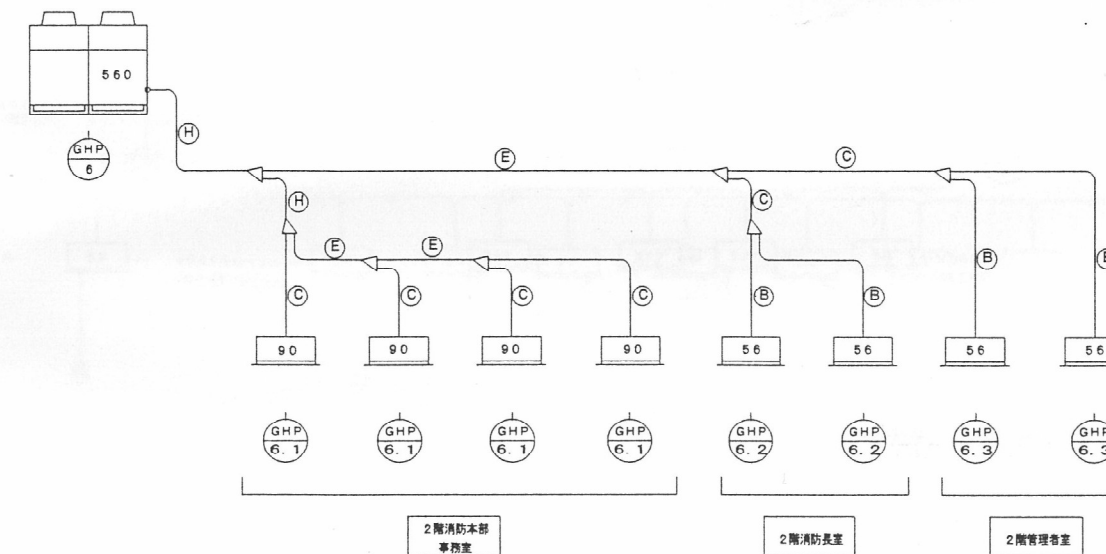
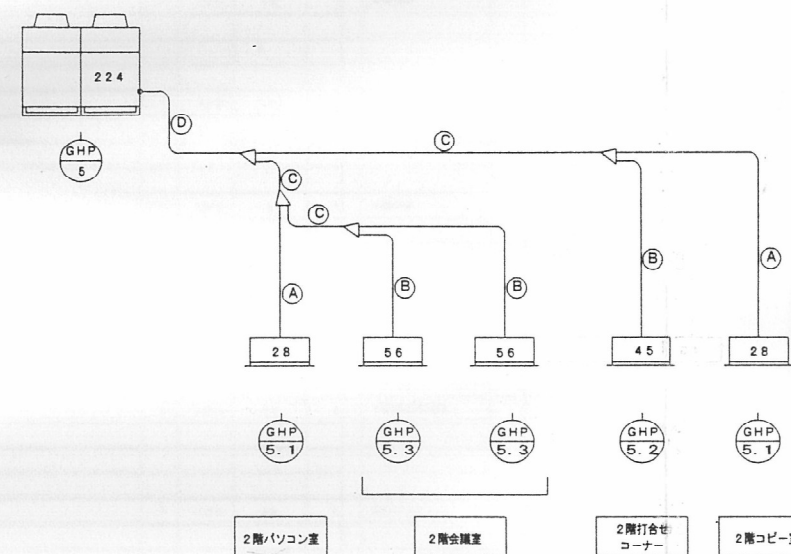
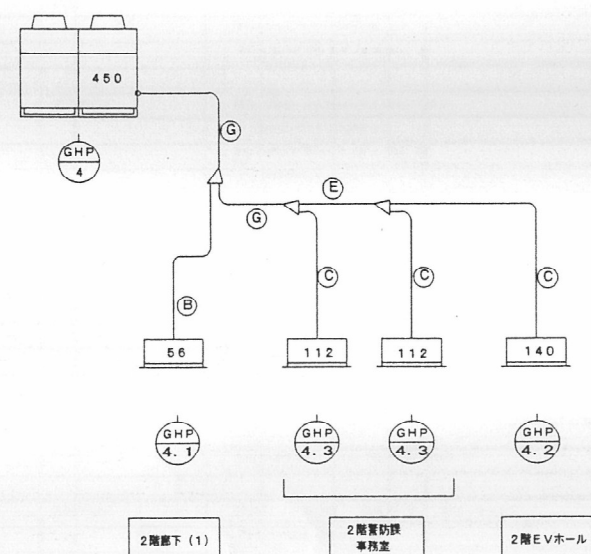
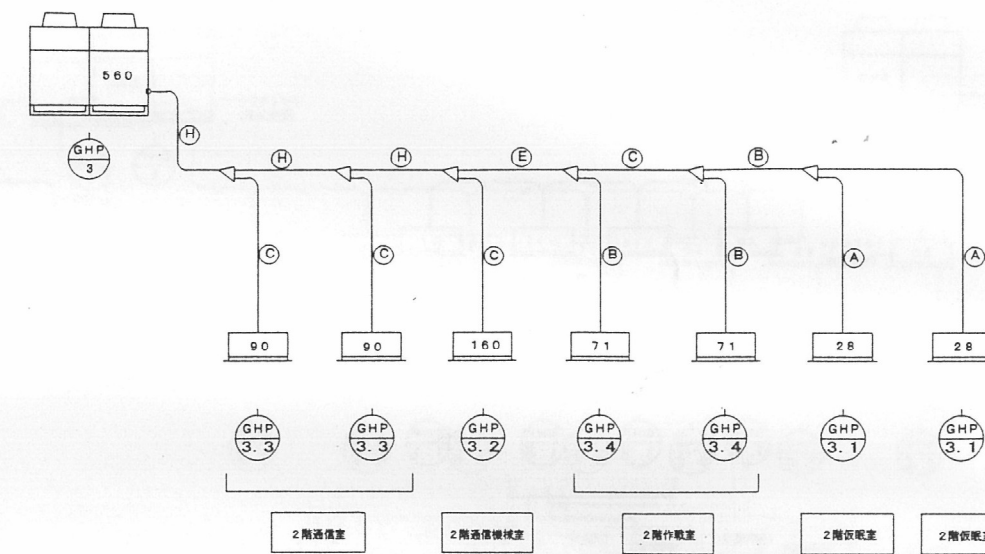
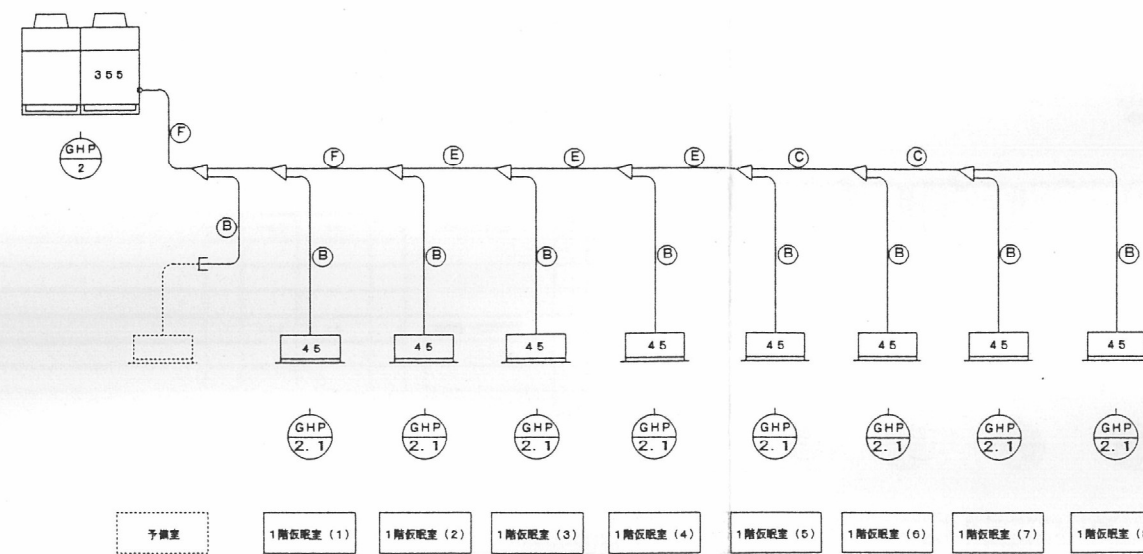
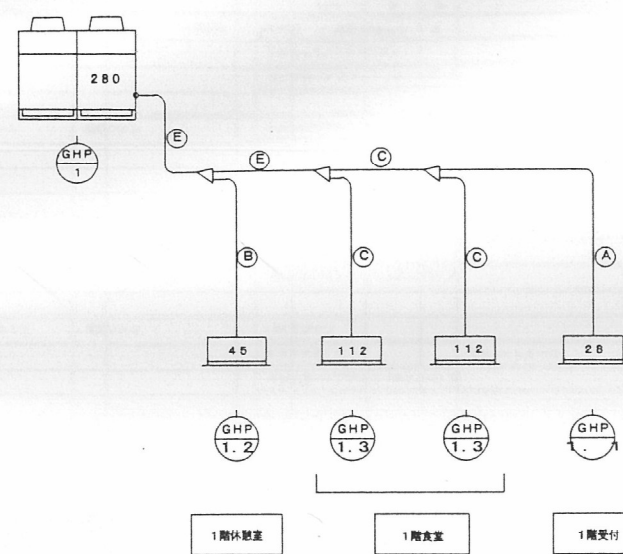
H14.10

A・C・E・P

16 (31)

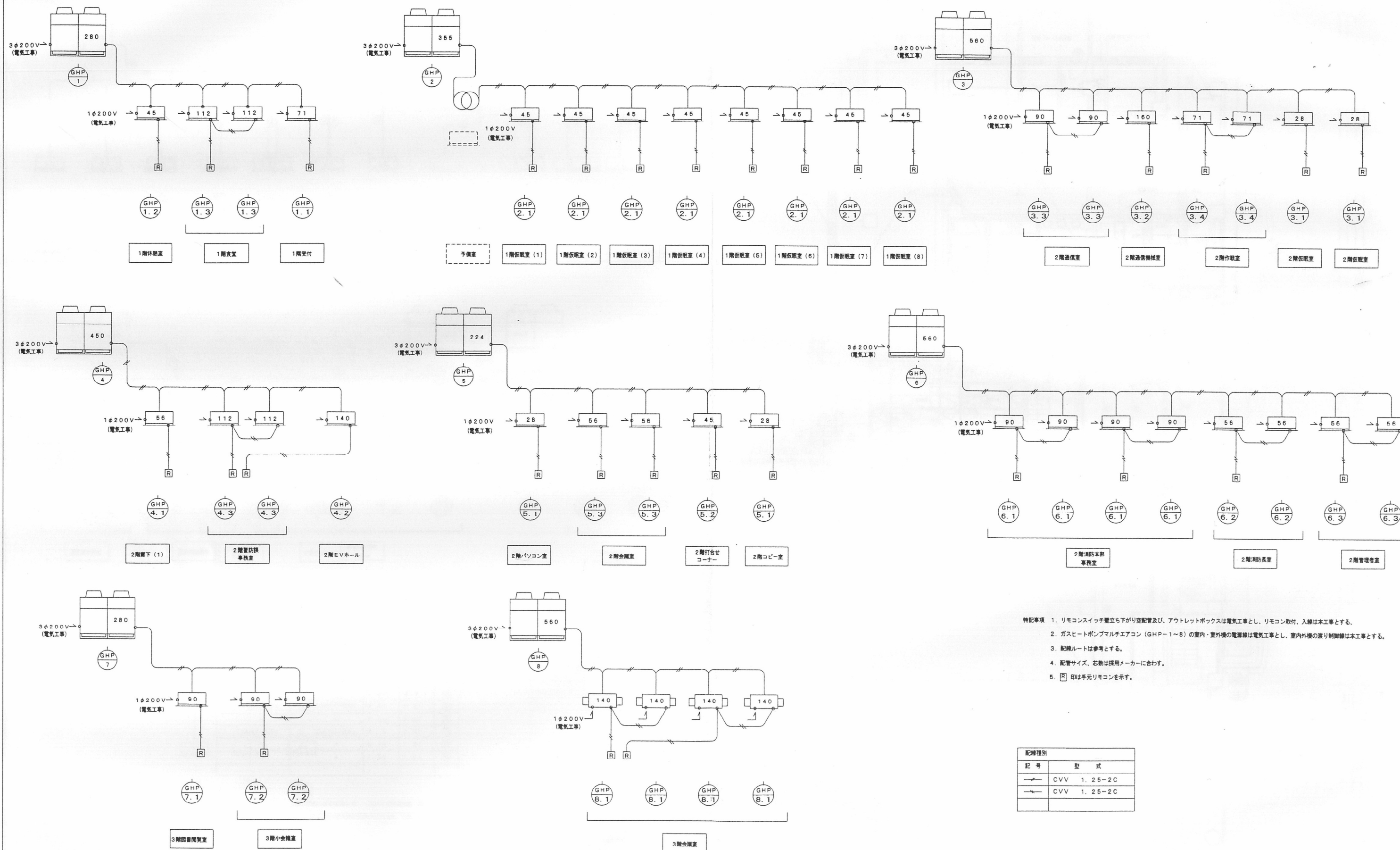
記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	容 量			台数	設置場所	備 考
			φ	V	W			
FE-8	排気ファン	天井型 低騒音形	1	100	50	1	2階男子更衣室	
		350m3/h×30Pa						
		SUS製バイブード(φ150)付						
FE-9	排気ファン	中間取付型ファン 耐湿型	1	100	45	2	1階消火・減湿室	
		120m3/h×50Pa					1階脱衣室	
		SUS製バイブード(φ150)付						
FE-10	排気ファン	静音(標準)型ストレートシロッコファン	1	100	16	1	1階救急資料室	
		250m3/h×60Pa						
		SUS製バイブード(φ150)付						
FE-11	排気ファン	バイブファン	1	100	15	1	訓練棟1階監視室	
		250m3/h 電気シャッター式						
		SUS製バイブード(φ200)付						
FE-12	排気ファン	静音(標準)型ストレートシロッコファン	1	100	20	5	2階男子便所(1)(2)	
		400m3/h×60Pa					2階消耗品庫	
		SUS製バイブード(φ200)付					2階ウエートトレーニング室	
FE-13	排気ファン	但し2階ウエートトレーニング室・2階男子便所(2)はバイブード無し					3階男子便所	
		静音(標準)型ストレートシロッコファン	1	100	45	1	1階便所	
		450m3/h×100Pa						
FE-14	排気ファン	SUS製バイブード(φ200)付						
		静音(標準)型ストレートシロッコファン	1	100	45	1	3階倉庫	
		500m3/h×100Pa						
FE-15	排気ファン	SUS製バイブード(φ250)付						
		静音(標準)型ストレートシロッコファン	1	100	150	2	2階倉庫	
		900m3/h×100Pa					3階印刷室	
FE-16	排気ファン	但し2階倉庫はSUS製深型バイブード(φ200×2)付						
		静音(標準)型ストレートシロッコファン	1	100	150	1	3階倉庫	
		1300m3/h×100Pa						
FE-17	排気ファン	SUS製バイブード(φ300)付						
		有圧型 取付枠 保護ガード 電気シャッター	1	100	15	6	1階ホース乾燥室	1階タイヤ置場
		φ200×600m3/h					1階消火栓設備	2階救助補助施設
FE-18	排気ファン	SUS製ウエザーカバー(SUS製防虫網)付					1階コンプレッサー室	
		室内消火栓設備・コンプレッサー室・空気ポンプ充填室は温度スイッチ(アダプター式)付とする					1階空気ポンプ充填室	
		有圧型 取付枠 保護ガード 電気シャッター	1	100	15	1	1階消防器庫	
FE-19	排気ファン	φ200×700m3/h						
		SUS製ウエザーカバー(SUS製防虫網)付						
		有圧型 取付枠 保護ガード 電気シャッター	1	100	25	1	訓練棟1階倉庫(1)(2)	
FE-20 FS-1	排気ファン 給気ファン	φ300×1300m3/h						
		SUS製ウエザーカバー(SUS製防虫網)付						
		有圧型 取付枠 保護ガード	1	100	50	3	訓練棟1階煙体検出装置	(FE-20×1台)
FE-21	排気ファン	φ300×1100m3/h×50Pa (H型絶縁改良型) (仕様温度80℃程度)						(FS-1×2台)
		SUS製ウエザーカバー(SUS製防虫網)付						
		有圧型 取付枠 保護ガード 電気シャッター	1	100	100	2	1階車庫	
FE-22	排気ファン	φ350×2900m3/h					1階倉庫(車庫)	
		SUS製ウエザーカバー(SUS製防虫網)付						
		有圧型(メッシュタイプ) 取付枠 保護ガード 電気シャッター付	1	100	170	2	2階大会議室	
FE-23	排気ファン	φ400×3400m3/h					(トレーニングルーム)	
		SUS製ウエザーカバー(SUS製防虫網)付						
		有圧型 取付枠 保護ガード 電気シャッター	1	100	400	2	1階車庫	
		φ450×5600m3/h						
		SUS製ウエザーカバー(SUS製防虫網)付						
		(KW)						

記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	容 量			台数	設置場所	備 考
			φ	V	KW			
FSM-1	排煙ファン	片吸い込シロッコファン（モーター駆動式）	3	200	5.5	1	3階屋上	
		屋外床置型						
		#4 1/2×17000m3/h×450Pa						
		排煙機起動制御盤付 (財)日本建築センター評定品 スプリング防風ゴムパット付						
				</				



凡例-1	冷暖配管口径	冷暖配管口径	冷暖配管口径
記号	管径	管径	管径
A	9.5	12.7	IRC-100CZ
B	9.5	15.9	"
C	9.5	19.1	"
D	12.7	25.4	IRC-125CZ
E	12.7	28.6	"
F	15.9	31.8	IRC-150CZ
G	19.1	31.8	"
H	19.1	38.1	"

※ 冷暖配管サイズはメーカー標準仕様に合わせます。
 ※ 屋外・屋内露出冷暖管は断熱被覆カバーにて保護する。



- 特記事項
- リモコンスイッチ壁立ち下がり空配管及び、アウトレットボックスは電気工事とし、リモコン取付、入線は本工事とする。
 - ガスヒートポンプマルチエアコン (GHP-1~8) の室内・室外機の電源線は電気工事とし、室内外機の渡り制御線は本工事とする。
 - 配線ルートは参考とする。
 - 配管サイズ、芯数は採用メーカーに合わせる。
 - [R]印は手元リモコンを示す。

記号	型 式
—	CVV 1.25-2C
—	CVV 1.25-2C



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒690-0887 松江市長町97 TEL (0852) 25-2222
一級建築士事務所登録 鳥取県 1338
一級建築士登録 242083 坂本 拓三

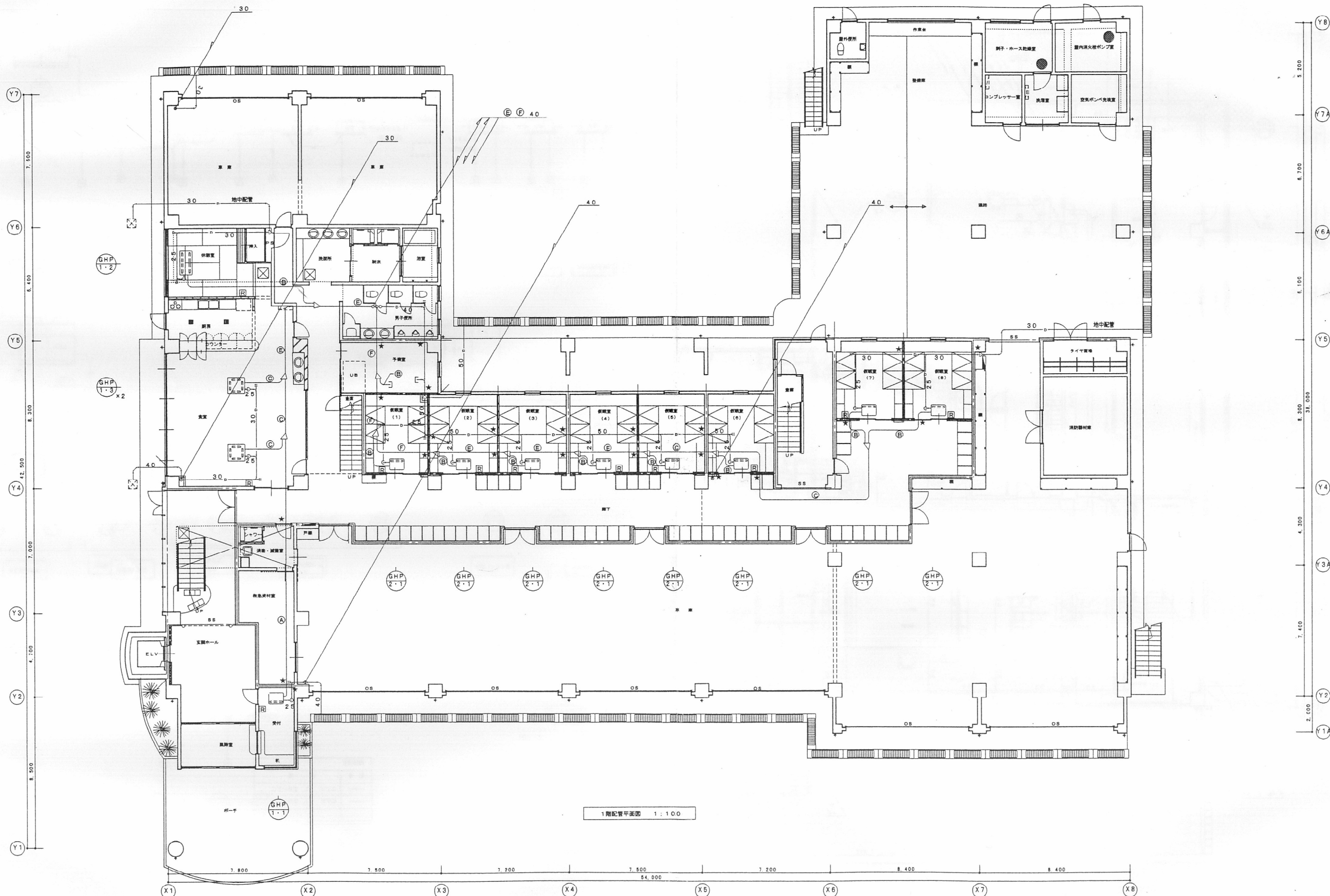
雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事

空調設備 配線系統図

H14.10

A・C・E・P・M

20 (31)



1階配管平面図 1:100

特記事項

1. (一点鎖線)は防火区画を示す。
2. ★印は防火区画を貫通する冷媒配管を示す。
3. [R] エアコン用リモコンスイッチを示す。
4. 屋内・屋外露出冷媒管は断熱被覆カバーで保護する。



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒890-0887 松江市豊町97 TEL (0852) 25-2222
一級建築士事務所登録 島根-1338
一級建築士登録 242983 坂本拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事

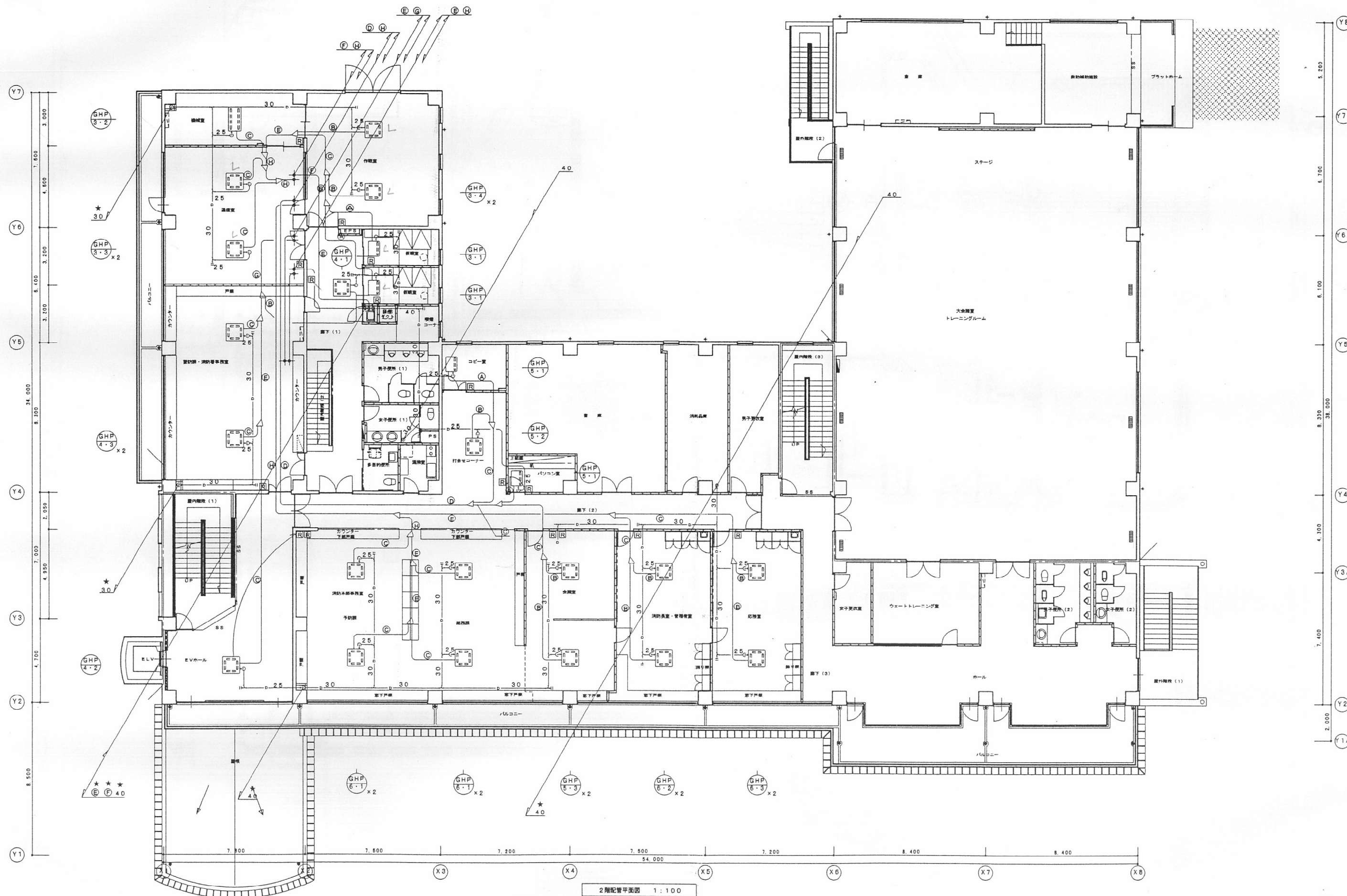
空調設備 1階配管平面図

1:100

H14.10

A-C-E-P-01

21 (31)



特記事項

1. (一点鎖線)は防火区画を示す。
2. * 印は防火区画を貫通する冷媒配管を示す。
3. [R] エアコン用リモコンスイッチを示す。
4. 屋内・屋外露出冷媒管は断熱保護カバーで保護する。



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒690-0887 松江市豊町97 TEL (0852) 25-2222
一級建築士事務所登録 島根-1338
一級建築士登録 242983 坂本 拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事

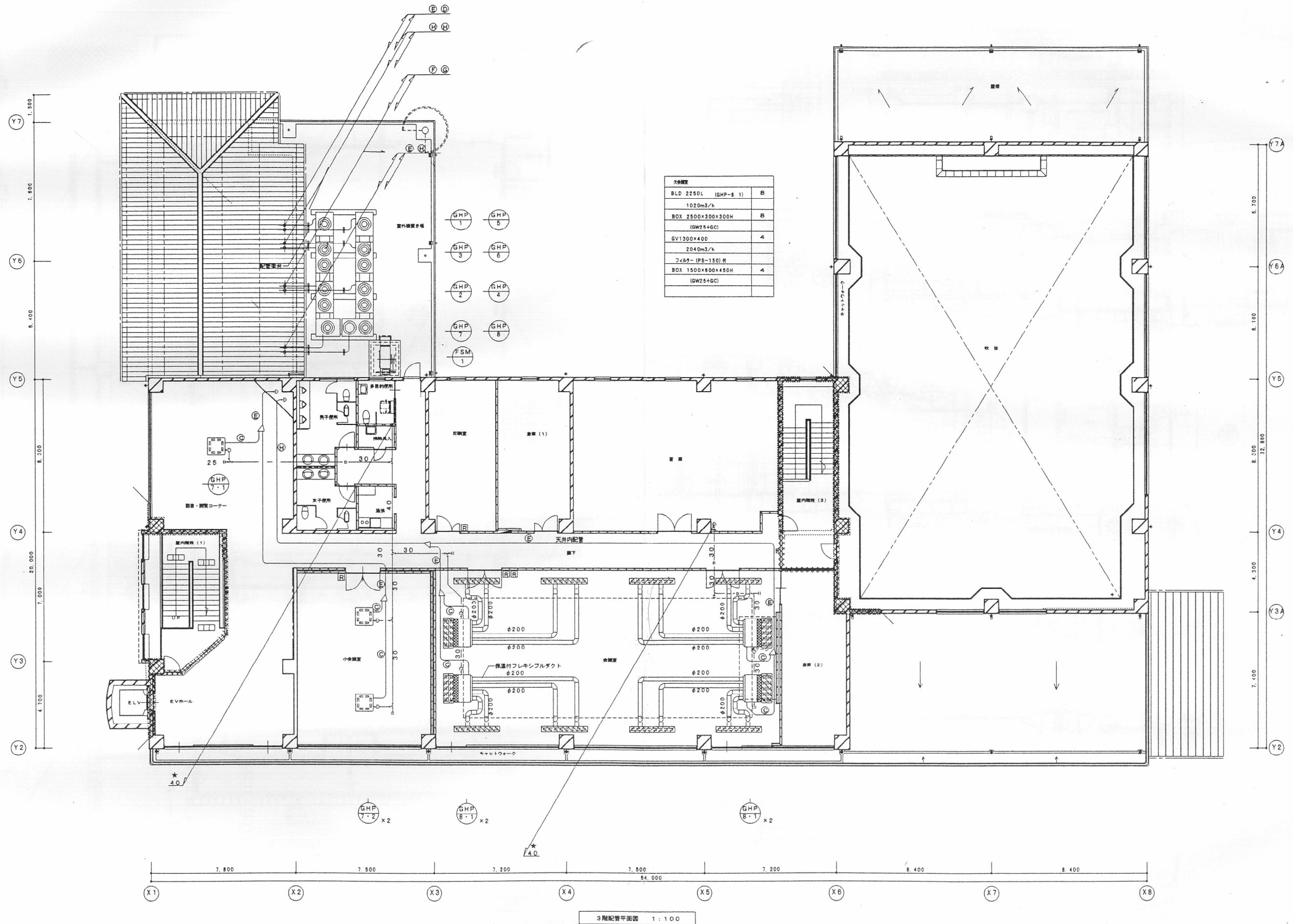
空調設備 2階配管平面図

1:100

H14.10

A・C・E・P・M

22 (31)



3階配管平面図 1:100

特記事項

1. (一点鎖線) は防火区画を示す。
2. ★ 印は防火区画を貫通する冷媒配管を示す。
3. [R] エアコン用リモコンスイッチを示す。
4. 室内・屋外露出冷媒管は断熱保護カバーで保護する。
5. 会議室の室内機GHP-8・1のダクトは全て保温付フレキシブルダクトとする。



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒890-0887 松江市豊町97 TEL (0852) 25-2222
一級建築士事務所登録 島根 1338
一級建築士登録 242983 坂本 拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事

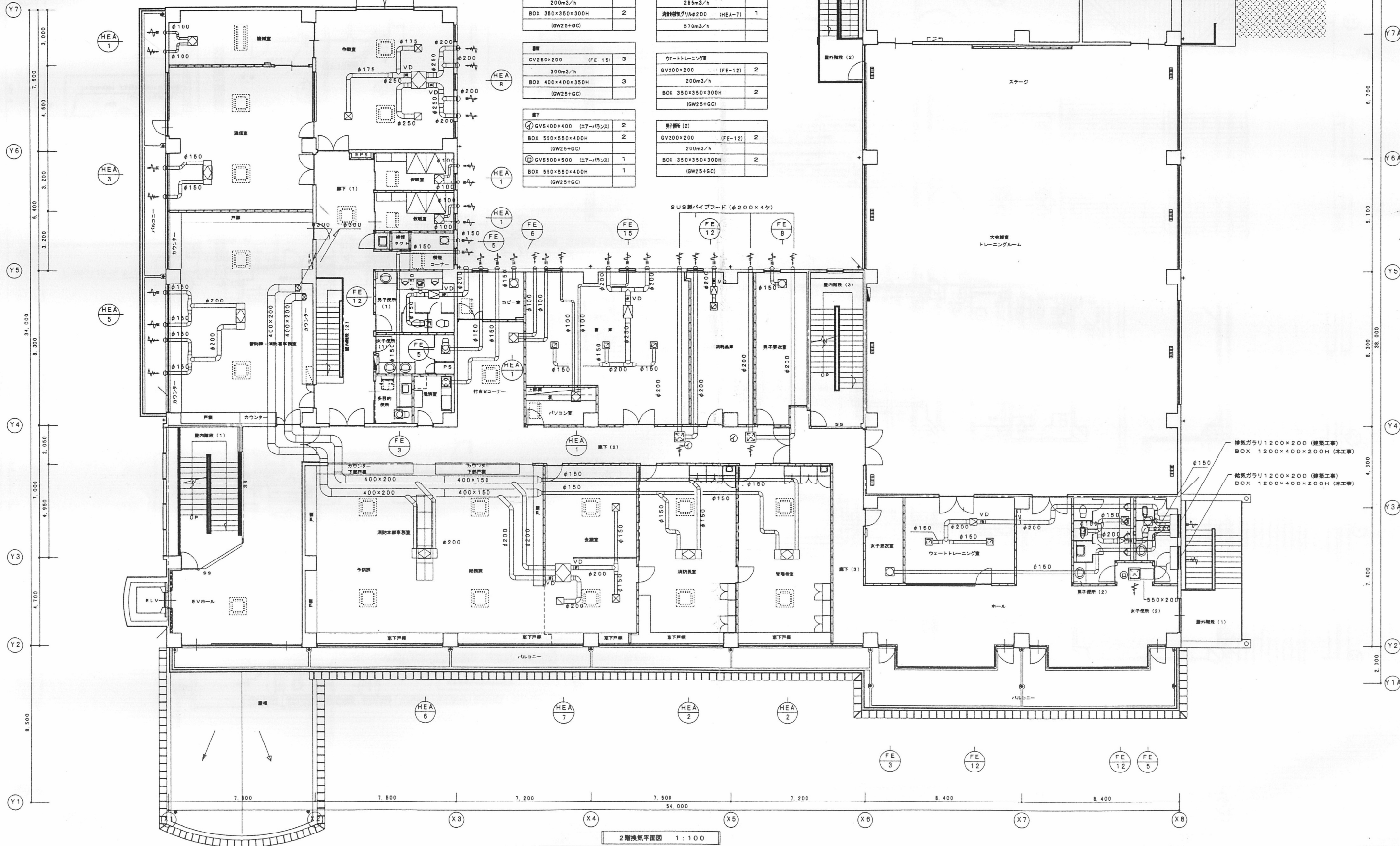
空調設備 3階配管平面図

1:100

H14.10

A・C・E・P・C

23 (31)



作機室	消音機換気グリルφ200 (HEA-8)	2
	345m3/h	
	消音機換気グリルφ250 (HEA-8)	1
	590m3/h	
男子便所 (1)	GV200×200 (FE-12)	2
	200m3/h	
	BOX 350×350×300H	2
	(GW25+GC)	
浴室	GV250×200 (FE-15)	3
	300m3/h	
	BOX 400×400×350H	3
	(GW25+GC)	
更衣室	GV5400×400 (エア・リフター)	2
	BOX 550×550×400H	2
	(GW25+GC)	
	GV5500×500 (エア・リフター)	1
	BOX 550×550×400H	1
	(GW25+GC)	
全館	HV250×250 (FE-12)	1
	400m3/h	
	BOX 400×400×350H	1
	(GW25+GC)	
更衣室	消音機換気グリルφ150 (HEA-7)	2
	285m3/h	
	消音機換気グリルφ200 (HEA-7)	1
	570m3/h	
ウェイトトレーニング室	GV200×200 (FE-12)	2
	200m3/h	
	BOX 350×350×300H	2
	(GW25+GC)	
男子便所 (2)	GV200×200 (FE-12)	2
	200m3/h	
	BOX 350×350×300H	2
	(GW25+GC)	

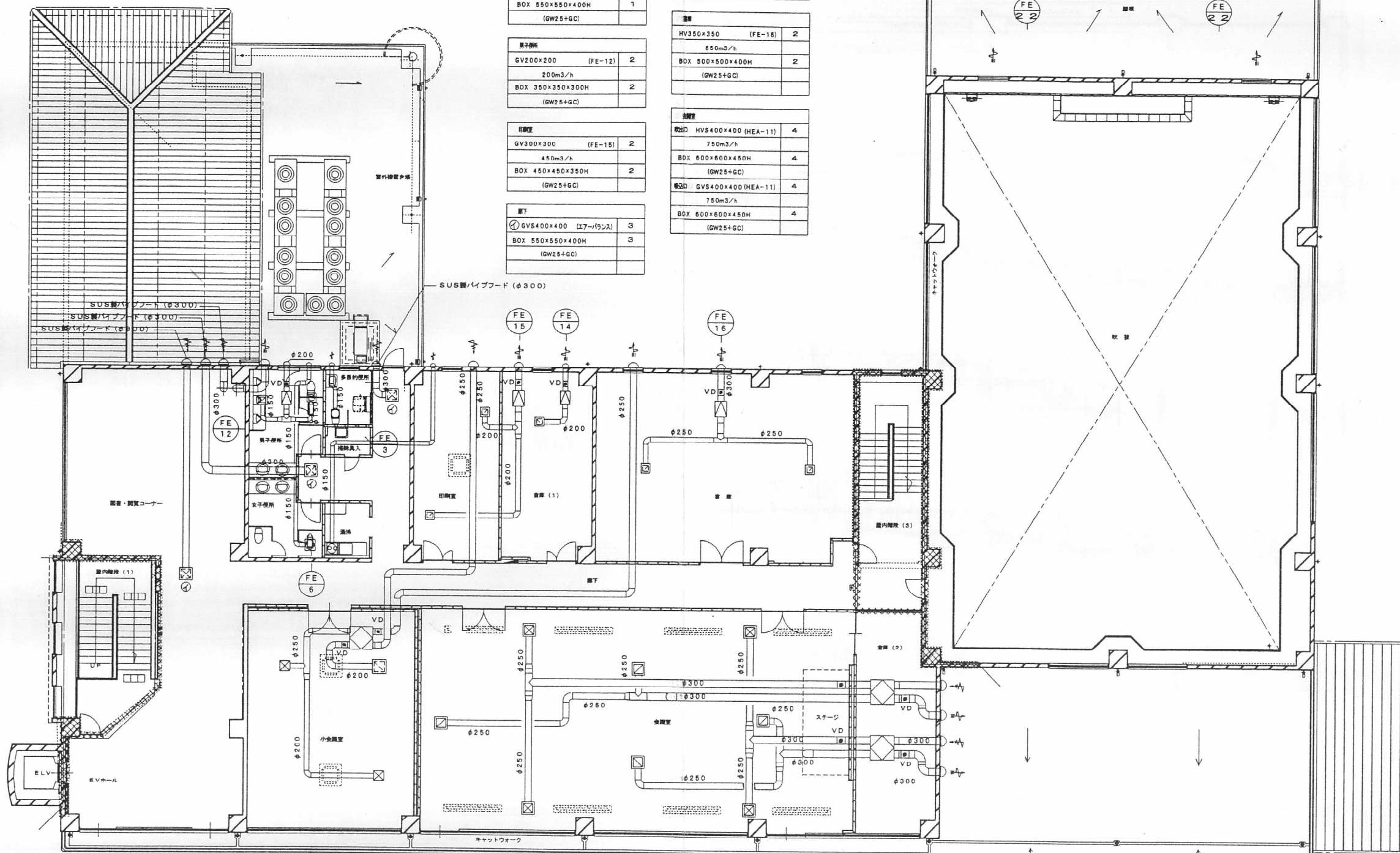
2階換気平面図 1:100

特記事項
 1. (一点鎖線) は防火区画を示す。
 2. 全熱交換型換気扇の一次側ダクト (外壁より機器本体まで) はダクト保温仕様で断熱する。

株式会社 坂本建築設計事務所
 SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE
 〒690-0887 松江市長町97 TEL(0852)25-2222
 一級建築士事務所登録 島根県 1338
 一級建築士登録 242983 坂本拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事
 空調設備 2階換気平面図
 H14.10
 1:100
 25 (31)
 A・C・E・P・M

Y7 1,500
Y6 7,600
Y5 6,100
Y4 8,300
Y3 20,300
Y2 4,700



Y7A 6,700
Y6A 6,100
Y5 8,300
Y4 4,300
Y3A 7,400
Y2

X1 7,800 X2 7,500 X3 7,200 X4 7,500 X5 7,200 X6 8,400 X7 8,400 X8

3階換気平面図 1:100

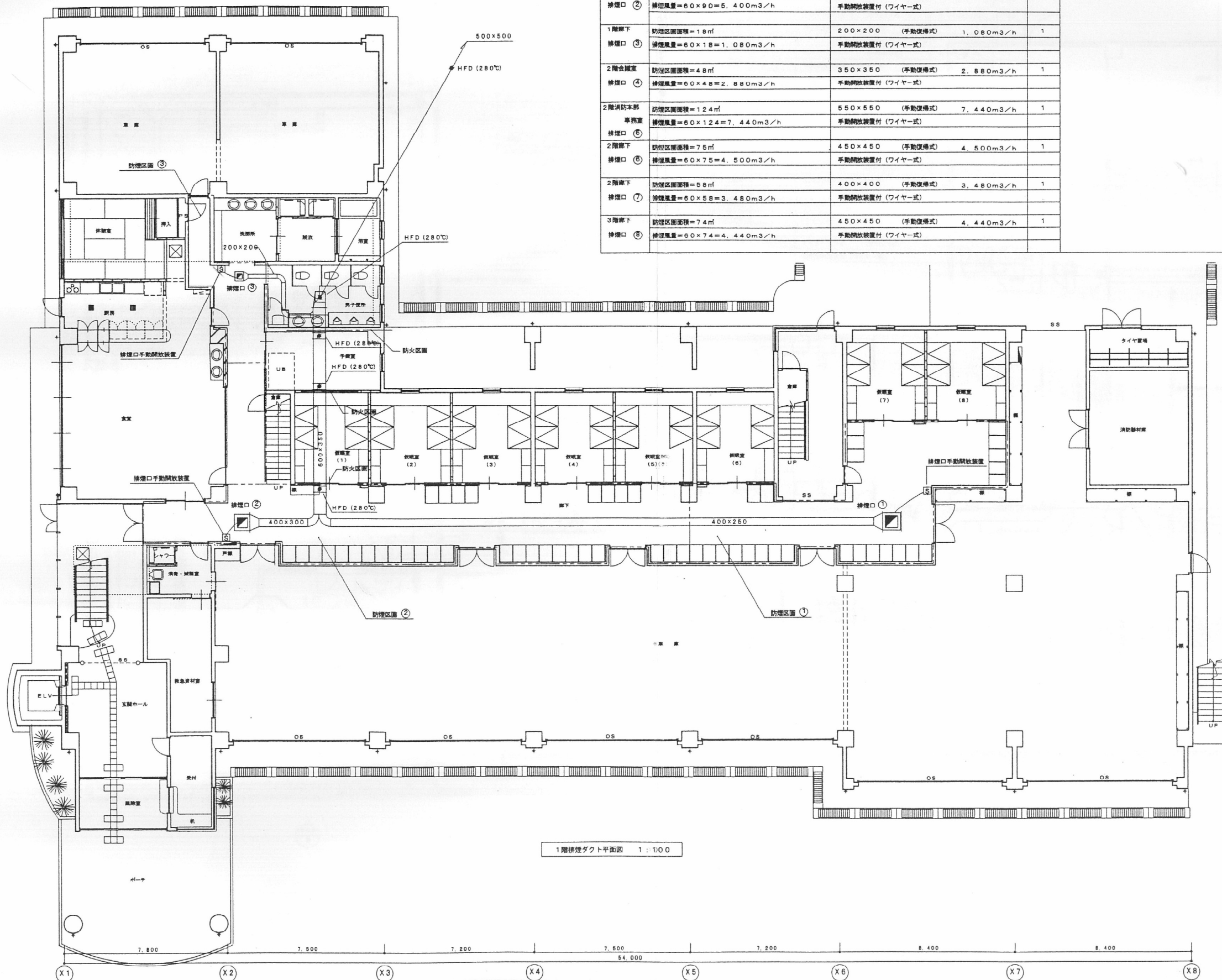
中央空調	
調湿機用配管グリッドφ200 (HEA-9)	2
480m3/h	
GV400×400 (HEA-9)	1
960m3/h	
BOX 550×550×400H	1
(GW25+GC)	
男子トイレ	
GV200×200 (FE-12)	2
200m3/h	
BOX 350×350×300H	2
(GW25+GC)	
図書室	
GV300×300 (FE-15)	2
450m3/h	
BOX 450×450×350H	2
(GW25+GC)	
廊下	
GV5400×400 (H7-15/15)	3
BOX 550×550×400H	3
(GW25+GC)	
空調	
HV300×300 (FE-14)	1
500m3/h	
BOX 450×450×350H	1
(GW25+GC)	
空調	
HV350×350 (FE-16)	2
850m3/h	
BOX 500×500×400H	2
(GW25+GC)	
空調	
HV5400×400 (HEA-11)	4
750m3/h	
BOX 600×600×450H	4
(GW25+GC)	
空調	
GV5400×400 (HEA-11)	4
750m3/h	
BOX 600×600×450H	4
(GW25+GC)	

特記事項
1. (一点鎖線)は防火区画を示す。
2. 全熱交換型換気扇の一次側ダクト (外壁より増設本体内まで)はダクト保護仕様で断熱する。

株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE
〒690-0887 松江市最町97 TEL (0852) 25-2222
一級建築士事務所登録 島根-1338
一級建築士登録 242983 坂本 拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事
H14.10
空調設備 3階換気平面図
1:100
26 (31)

Y7
7,600
Y6
8,400
Y5
8,300
Y4
42,500
Y3
7,300
Y2
4,700
Y1
8,500



1階排煙ダクト平面図 1:100

排煙設備			
設置場所	計算式	排煙口サイズ	数量
1階廊下	防煙区画面積=66㎡	400×400 (手動復帰式)	3,900m³/h
排煙口 ①	排煙風量=60×65=3,900m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)	1
1階廊下	防煙区画面積=90㎡	500×500 (手動復帰式)	5,400m³/h
排煙口 ②	排煙風量=60×90=5,400m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)	1
1階廊下	防煙区画面積=18㎡	200×200 (手動復帰式)	1,080m³/h
排煙口 ③	排煙風量=60×18=1,080m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)	1
2階会議室	防煙区画面積=48㎡	350×350 (手動復帰式)	2,580m³/h
排煙口 ④	排煙風量=60×48=2,880m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)	1
2階消防本部事務室	防煙区画面積=124㎡	550×550 (手動復帰式)	7,440m³/h
排煙口 ⑤	排煙風量=60×124=7,440m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)	1
2階廊下	防煙区画面積=75㎡	450×450 (手動復帰式)	4,500m³/h
排煙口 ⑥	排煙風量=60×75=4,500m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)	1
2階廊下	防煙区画面積=58㎡	400×400 (手動復帰式)	3,480m³/h
排煙口 ⑦	排煙風量=60×58=3,480m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)	1
3階廊下	防煙区画面積=74㎡	450×450 (手動復帰式)	4,440m³/h
排煙口 ⑧	排煙風量=60×74=4,440m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)	1

排煙機 (FSM-1)
Q=120×1.1×124㎡
=16,368m³/h
∴17,000m³/h

Y8
5,200
Y7A
6,700
Y6A
6,100
Y5
8,300
Y4
4,300
Y3A
7,400
Y2
2,000
Y1A

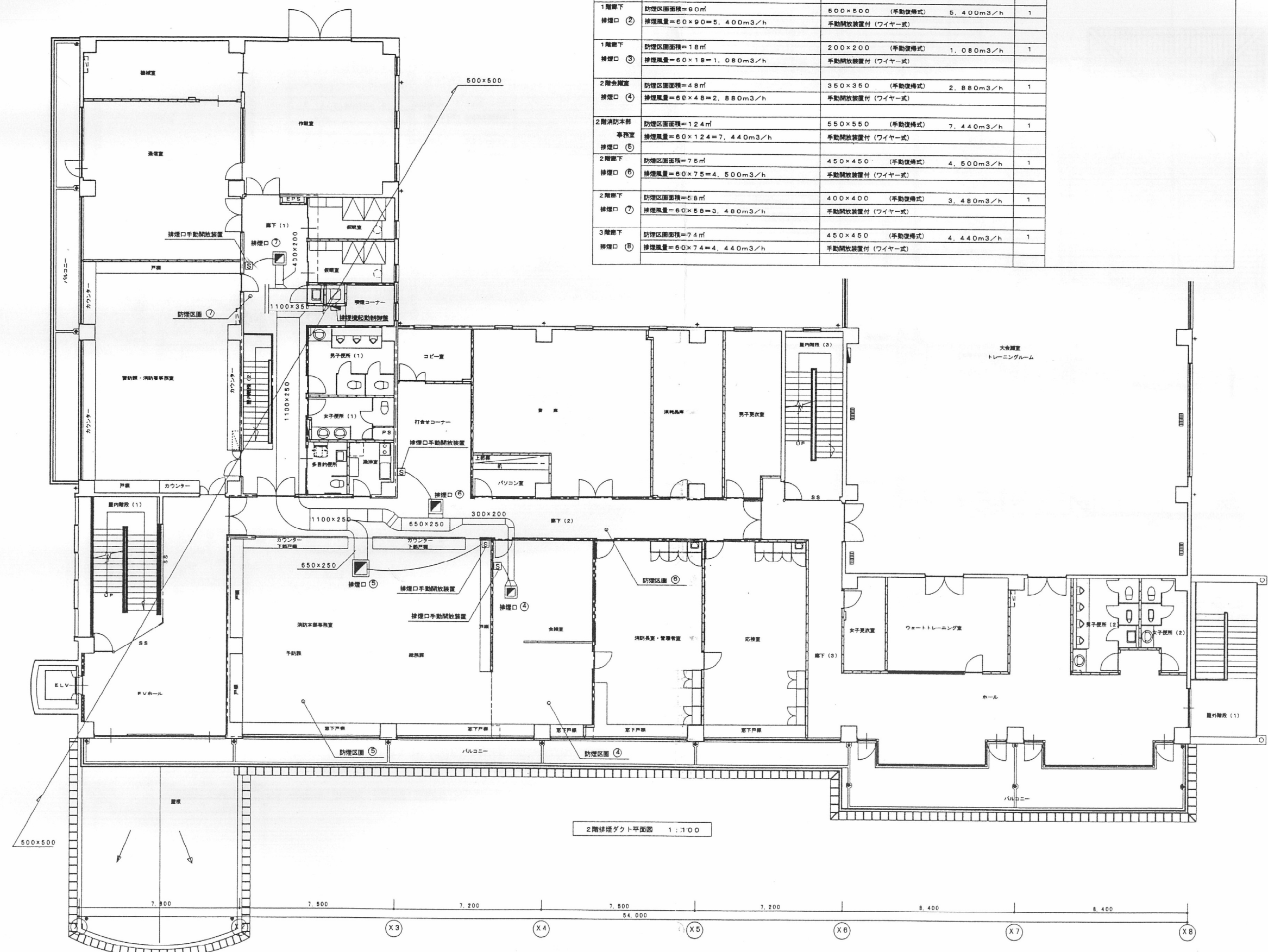
特記事項
1. (二点鎖結)は防煙区画を示す。
2. 排煙ダクトは高圧ダクトとする。
3. 排煙ダクトは断熱施工する。(ロックウール)

株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE
〒690-0887 松江市豊町97 TEL (0852) 25-2222
一級建築士事務所登録 鳥取県 1338
一級建築士登録 242683 坂本 拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事
空調設備 1階排煙ダクト平面図

H14.10
A・C・E・P・M
27 (31)
1:100

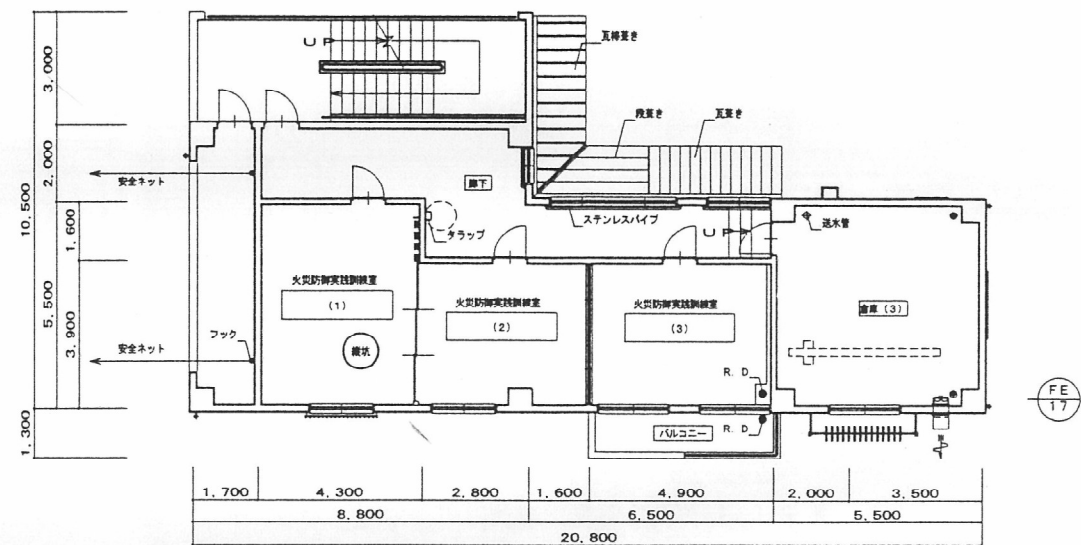
Y7
3.000
4.800
3.200
3.200
3.200
34.000
8.300
2.050
7.000
4.950
4.700
8.500
Y1



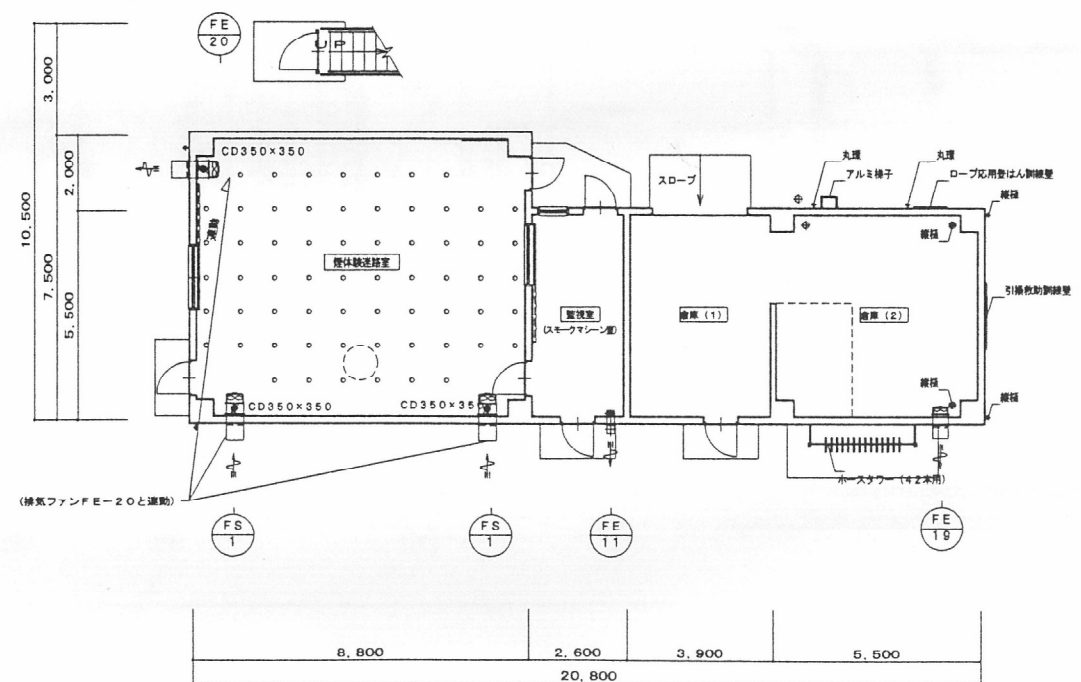
排煙設備				排煙機 (FSM-1)
設置場所	計算式	排煙口サイズ	数量	
1階廊下	防煙区面積=65㎡	400×400 (手動復機式)	3,900m³/h	Q=120×1.1×124m =16,368m³/h ∴17,000m³/h
排煙口 ①	排煙風量=60×65=3,900m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)		
1階廊下	防煙区面積=60㎡	500×500 (手動復機式)	5,400m³/h	
排煙口 ②	排煙風量=60×90=5,400m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)		
1階廊下	防煙区面積=18㎡	200×200 (手動復機式)	1,080m³/h	
排煙口 ③	排煙風量=60×18=1,080m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)		
2階会議室	防煙区面積=48㎡	350×350 (手動復機式)	2,880m³/h	
排煙口 ④	排煙風量=60×48=2,880m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)		
2階消防本部事務室	防煙区面積=124㎡	550×550 (手動復機式)	7,440m³/h	
排煙口 ⑤	排煙風量=60×124=7,440m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)		
2階廊下	防煙区面積=75㎡	450×450 (手動復機式)	4,500m³/h	
排煙口 ⑥	排煙風量=60×75=4,500m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)		
2階廊下	防煙区面積=56㎡	400×400 (手動復機式)	3,480m³/h	
排煙口 ⑦	排煙風量=60×56=3,480m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)		
3階廊下	防煙区面積=74㎡	450×450 (手動復機式)	4,440m³/h	
排煙口 ⑧	排煙風量=60×74=4,440m³/h	手動開放装置付 (ワイヤー式)		

Y8
3.200
Y7A
8.700
Y6A
6.100
Y6
8.300
34.000
Y4
4.300
Y3A
7.400
Y2
2.000
Y1A

2階排煙ダクト平面図 1:100



訓練棟 2階換気平面図 1:100



訓練棟 1階換気平面図 1:100



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒690-0887 松江県松江市 TEL (0852) 25-2222
一級建築士事務所登録 島根県 1338
一級建築士登録 242983 坂本拓三

雲南消防本部消防庁舎建設(機械設備)工事

空調設備 訓練棟 換気平面図

1:100

H14.10

A・C・E・P・M

30 (31)

<p>冷媒配管の防火区画貫通処理要領図（壁）</p> <p>N. S</p>	<p>冷媒配管防火区画貫通処理要領図（床）</p> <p>N. S</p>	<p>冷媒配管支持要領図</p> <p>N. S</p>		
<p>鋼製電線管の防火区画貫通処理要領図</p> <p>N. S</p>	<p>土間配管支持要領図</p> <p>N. S</p>	<p>防火ダンパー取付要領図（1）</p> <p>N. S</p>		
<p>室外機防雪フード取付要領図</p> <p>N. S</p>	<p>配管架台要領図</p> <p>N. S</p>			



株式会社 坂本建築設計事務所
SAKAMOTO ARCHITECTS' OFFICE

〒690-0887 松江市長町 97 TEL (0852) 25-2222
一級建築士事務所登録 島根県 1338
一級建築士登録 242983 坂本拓三

雲南消防本部消防庁舎建設（機械設備）工事

空調設備 詳細図

H14.10

A・C・E・P・M

31 (31)